

チュニジア

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

形態	29~55		56		57		58		59		60		果 計	
	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員	85,480	44	35,742	16	24,668	12	16,181	4	17,202	6	36,260	16	215,533	98
専 門 家	379,790	39	143,804	2	81,572	7	9,370	4	2,024	2	—	—	616,560	54
調 査 団	228,062	55	16,139	13	10,614	3	1,654	—	31,569	13	245,253	32	533,291	116
協 力 隊	414,652	69	71,076	7	73,728	10	73,216	8	96,688	13	82,756	4	812,116	111
機 材 供 与	360,332	—	114,100	—	130,907	—	36,967	—	16,461	—	37,651	—	696,418	—
そ の 他	12,938	—	3,830	—	2,703	—	560	—	2,473	—	6,010	—	28,514	—
合 計	1,481,254	—	384,691	—	324,192	—	137,948	—	166,417	—	407,930	—	2,902,432	—

チュニジア

(2) 形態別・分野別

形態	分 野	人 数 計 算 (人)	計画・行政		公共・公益事業			農 林 ・ 水 産				鉱 工 業		エ ン ー ル ー ジ ー		商 業 ・ 観 光		人 的 資 源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)
			開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業	エ ン ー ル ー ジ ー	商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
研 修 員		98		5		3	2	16	1			19		9	10		3	14		13	2	1	215,533
専 門 家		54	3			1		1				20		10						19			616,560
調 査 団		116					41					22		4	37					12			533,291
協 力 隊		111		4		1	3	7	3			2		23				29		20		19	812,116
機 材 供 与																							696,418
そ の 他																							28,514
合 計																							2,902,432

2. 事業別実績  
〔一般の技術協力〕  
研修員受入事業

テ  
レ  
ビ  
ジ  
ア

分野 年度	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費  (千円)		
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化						
44年度	(1)														(1)									
45〃	1				1																			892
48〃	1															1								795
51〃	(1)4		1							(1)3														2,886
52〃	3				1									2										3,141
53〃	15		1				1					4	4	3						2				23,046
54〃	8											1	1	2		1	1			2				19,516
55〃	12				1			1				3	3				2			2				35,204
56〃	16													1			5			4		1		35,742
57〃	12																5			2				24,668
58〃	4		1																					16,181
59〃	6																1					1		17,702
60〃	16		2			2	4					2	1	2		1				1	1			36,260
合計	(2)98		5		3	2	16	1			(1)19		9	10	(1)	3	14			13	2	1		215,533

注 カッコは国際機関研修員で外数である。

専門家派遣事業

分野 年度	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費  (千円)		
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化						
35年度	1				1																			
38〃																								1,117
50〃	1											1												3,399
51〃																								8,117
52〃																								9,661
53〃	5												5											45,481
54〃	1						1																	68,999

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
55年度	5											5										46,878
56 "																						58,503
57 "																						6,593
58 "																						0
59 "	1	1																				616
合計	14	1			1		1					10										249,364

青年海外協力隊派遣事業

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
49年度																						925
50 "	9						1												7		1	25,413
51 "	12						2						1						4		5	52,306
52 "	18					2		3					7				1		2		3	111,169
53 "	7				1	1											2		2		1	104,805
54 "	11						2				1						2		3		3	86,694
55 "	12						2				1						4				3	92,590
56 "	7																2		2		1	90,548
57 "	10		1														7					82,183
58 "	8		1														4				1	94,166
59 "	13		2														5				1	110,018
60 "	4												2				2					92,210
合計	111		4		1	3	7	3			2		23				29		20		19	943,027

注) Sはシニア隊員で外数である。

〔一般の技術協力に係る機材供与〕  
単独機材供与事業

No	機 材 名	機 材 供 与 先	年度	機材供与経費 (千円)	
				経費	合計
1	水産加工研究用機材(蛋白質自動定量機他)	農林水産局	53	5,301	
2	船舶修理用機材	船舶建造修理公社	55	33,300	
3	船舶修理用機材	船舶修繕公社	56	2,316	
4	職業訓練用機材	電気電子訓練校	56	35,970	
5	職業訓練用機材	社会事業省	57	28,403	
6	同上 修理部品	〃	59	1,557	
7	冶金実験関係機材	モナステール大学	60	28,753	
計	7 件				135,600

〔プロジェクト方式技術協力〕  
農林業協力事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調 査 団			専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)		
			調査の種類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数	経 費 (千円)	主要機材名		経 費 (千円)	
国立漁業開発センター Tunisia National Fisheries Institute 協定等の種類：R/D 署名年月日： 協力期間： (当初) 53.7.1~56.6.30 (フォローアップ) 56.7.1~57.12.31 相手国機関：農業省	チュニジア政府は昭和52年度から始まる同国の第5次長期開発の重要政策の一環として、国立漁業開発センターの設置を計画し、わが国に技術協力を要請してきた。この協力要請に対し、わが国は、昭和51年11月事前調査団を派遣し、要請の背景、本計画内容について調査するとともに、本計画推進に必要な諸資料および諸情報の収集を行った。さらに、前記事前調査では閉漁期のために漁業の実態について十分な調査ができなかったため、2名の専門家を昭和52年8月17日から2カ月間同国に派	51	事前調査	51.11.27~ 51.12.19	3	4,146				4,146		
		52	実施調査	52.12.3~ 52.12.18	3	5,094	—	2	3,410		1,544	
		53				558					51,620	
		〃				⊕ 222	—	4	17,238	⊕ 4,154 29,468		
		54	巡回指導	55.4.6~ 55.4.22	5	⊕ 331 5,052	4	4	53,204		⊕ 2,771 43,421	104,779
		55				⊕ 112					162,489	
		〃	エバリュエーション	56.3.5~ 56.3.20	4	4,534	6	4	79,035	視聴覚機器, スキャニング ソナー		76,636
〃	機材修理	56.4.9~ 56.4.29	2	2,172								

チュニジア

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団				専 門 家			機 材 供 与		経費総額 (千円)															
			調査の 種 類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名	経 費 (千円)																
							継続	新規																			
	<p>遣した。これらの調査結果にもとづき、昭和52年12月実施調査チームを派遣し、チュニジア水産局との間に討議議事録をとりまとめ、署名した。</p> <p>本件プロジェクトは、チュニジア国水産高等学校漁業科教師の再教育訓練、漁業開発、沿岸漁業の改善指導と三位一体として協力をを行うものである。</p> <p>なお、昭和56年度において協力延長を行い、海上訓練を主体としたフォローアップ協力を昭和57年12月末まで実施した。</p> <p>[カウンターパート受入実績]</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>年度</td> <td>51</td> <td>52</td> <td>53</td> <td>54</td> <td>55</td> <td>56</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> </table>	年度	51	52	53	54	55	56	57	人数	3	0	4	1	2	3	3	56	(同上56年度支出分)			1,043					118,469
		年度	51	52	53	54	55	56	57																		
		人数	3	0	4	1	2	3	3																		
		〃	計 画 打 合 せ	56.9.29~ 56.10.15	3	3,602	7	2	78,245	まぐろ延縄資材 巻網漁業資材	①1,563 34,018																
57	エバリュ エーショ ン	57.11.27~ 57.12.10	3	3,814	5	5	65,769	視聴覚教材, 車輛パーツ, 電磁ログ他	7,995	77,578																	
58					① 374					374																	

技術協力センター

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団				専 門 家			機 材 供 与		経費総額 (千円)
			調査の 種 類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名	経 費 (千円)	
							継続	新規				
コンピュータ実験ネットワーク	チュニジア政府は、第6次5カ年計画の一環として、情報科学関連技術地域研究所(IRSIT)の設立を計画し、IRSITのM/P 策定協力のための専門家派遣及びIRSIT内に設立する情報処理センターにおけるミニコンピューターを用いた実験ネッ	60	事前調査	60.6.1~ 60.6.10	3	4,161			—	—	4,161	

プロジェクト名	概要	年 度	調査団				専門家		機材供与		経費総額 (千円)	
			調査の 種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数		経費 (千円)	主要機材名		経費 (千円)
							継続	新規				
	トワーク作りに対する技術協力を、わが国 に対し要請してきた。 本要請を受けて、要請の背景、内容、規 模及び協力の妥当性等につき調査するこ とを目的として、昭和60年6月に事前調査 を実施した。											

保健医療協力事業

プロジェクト名	概要	年 度	調査団				専門家		機材供与		経費総額 (千円)		
			調査の 種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数		経費 (千円)	主要機材名		経費 (千円)	
							継続	新規					
<b>薬品品質管理</b> <b>Drug Quality Control</b> 協定等の種類：R/D 署名年月日： 協力期間： (当初) 53.4.1~57.3.31 (フォローアップ) 57.4.1~58.9.30	チュニジア政府は当初がん対策関係の協 力をわが国に要請してきた。この要請に対 しわが国は、昭和51年に事前調査チーム を派遣、同国の医療事情を調査し、わが国 の協力可能な分野を提示した。その結果、 同国政府は「医薬品品質管理および検定に 関する試験研究」を選択した。その後、昭 和52年実施協議チームが派遣され討議議 事録の署名をへて協力が開始された。 協力内容は、同国の薬品品質管理体制の 確立をめざし、(1)薬品の化学分析、機器分 析、微生物学的試験、(2)薬動物学の研究に 対する協力を行う。 昭和56年エバリュエーション調査団を 派遣して協力の成果を調査した結果、薬品	51	事前調査	51.9.25~ 51.10.13	(4)	1 (2,475)						(2,475)	
		52					(70)						} (70) 5,137
		53	実施調査			4	5,137						
		54							3	10,439		69	10,508
		55						1	1	16,946	自記光電分光 光度計	380 41,938	59,264
		56	機材修理	56.6.30~ 56.7.14	4	127 5,039						5,990 39,180	76,401
		57	エバリュ エーション	56.11.27~ 56.12.10	4	166 4,262	2	-	19,883			4,219	} 35,696
		57	同上 報告書作成			200	-	2	9,278			3,587	
		58					34					85,681	} 98,780
58					-	-	4	6,603		1,798 15,499	23,900		

プロジェクト名	概要	年 度	調査団				専門家			機材供与		経費総額 (千円)														
			調査の 種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数		経費 (千円)	主要機材名	経費 (千円)															
							継続	新規																		
	の微生物学的試験分野についてさらに協力の必要性が確認され、チュニジア側と協議の結果1年6カ月のフォローアップ協力を実施することとなったものである。 [カウンターパート受入実績]	59									2,215	2,215														
	<table border="1"> <tr> <td>年度</td> <td>53</td> <td>54</td> <td>55</td> <td>56</td> <td>57</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> </table>	年度	53	54	55	56	57	58	人数	5	2	2	2	2	0											
年度	53	54	55	56	57	58																				
人数	5	2	2	2	2	0																				

保健医療協力事業(単発)

プロジェクト名	概要	年 度	調査団				専門家			機材供与		経費総額 (千円)
			調査の 種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数		経費 (千円)	主要機材名	経費 (千円)	
							継続	新規				
薬品品質管理		59						1	1,408			1,408

(開発調査方式技術協力)  
開発調査事業

No	プロジェクト名	概要	年 度	調査の種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績 (千円)	
1	チュニジア国地図作成 事業	各種開発計画立案の際に用いる全国同一縮尺の地形図の作成を目的として、縮尺1/200,000約83,000km <sup>2</sup> を対象とする地形図作成及び全国約165,000km <sup>2</sup> の空中写真撮影を行う。昭和59年度はS/W協議及び測量設計に必要な測地調査を実施し、昭和59年12月にS/Wを締結した。 昭和60年度は前年度の事前調査に基き、現地本格調査を実施した。	59	事前調査	59.10.1~59.10.21	6	25,269	
				〃	〃	59.11.17~59.12.19		5
				〃	〃	59.12.3~59.12.19		2
			60	実施調査	60.6.24~60.12.14	6	238,689	
					60.8.20~60.12.16	19		
		60.12.1~60.12.16	3					

海外開発計画調査事業

チュニジア

No.	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
1	電力開発計画調査	チュニジア政府の要請により、近年顕在化してきた同国ピーク電力負荷の増加に対処するため、発電設備の拡充計画について、現在考えられている揚水発電やピーク用ガスタービンの発電等の手段について、同国の電力システムの現状および将来計画、今後の燃料エネルギー事情等を経済的観点から検討し、最も適切な計画を作成するための調査。昭和51年度の現地調査に引き続き、昭和52年度は報告書を作成し、現地説明を行った。	51	海	52. 2. 8~52. 3. 9	6	15,595
			52	海	52. 9.10~52. 9.22	4	31,188
2	カセブ揚水発電開発計画調査	昭和51年度ならびに昭和52年度に実施したチュニジア国電力長期計画調査の結論にもとづき、近年急速に伸びを示しつつあるピーク電力需要に対処するため、カセブ揚水発電計画のフィージビリティスタディについて、わが国に協力要請があったので、技術的、経済的可能性について調査を実施した。本計画は、同国北部メジェルダ川支流カセブ川にあるカセブダムを下池として利用し、発電を行うものである。 昭和53年度は報告書作成および現地報告を行った。 ○地質調査 上記のフィージビリティ調査の中で勧告された地質調査(ボーリング・テストピット、各種試験)に必要な作業仕様書の作成、技術指導および調査結果の解析、評価を実施することとし、昭和53年度はおもに仕様書の作成をした。 昭和55年度は昭和53年、54年度に3回実施した調査結果をとりまとめ最終報告書を作成した。	52	海	53. 1.17~53. 2.25	8	35,819
			53	海	54.10. 3~54.10.15	3	42,654
			53	海	54. 2.27~54. 3.28	3	9,109
			54	海	54. 7. 9~54. 7.27	2	18,790
			54	海	54.12. 1~54.12.27	3	
			55	海	(報告書作成)	0	1,876
3	火力発電計画調査	チュニジア国のスース、ビゼルテ、ラディス、スファックスの4カ所を候補地点とし、今後投入される150 MWの火力発電の設置地点を電力系統安定強化の観点で選定するためのフィージビリティ調査。	54	海	54. 9.29~54.10.20	8	38,858
4	鉱工業プロジェクト選定確認調査	⑧ (チュニジア、アルジェリア、セネガル、象牙海岸) 中近東、アフリカ一般を参照のこと	57	海	57. 8.16~57. 9. 3	(3)	(2,232)
5	鉱工業プロジェクト選定確認調査	⑨ (チュニジア、エジプト) 中近東、アフリカ一般を参照のこと	59	海	60. 2.13~60. 3. 1	(7)	(5,659)
			60	海	(報告書作成)		196



ト ル コ

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

形態	29~55		56		57		58		59		60		累 計	
	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員	782,100	536	115,927	47	94,206	38	105,005	45	122,099	45	150,400	58	1,369,737	769
専 門 家	830,285	100	48,939	6	25,969	1	34,996	7	44,246	1	48,873	2	1,033,308	117
調 査 団	969,219	137	96,301	22	94,414	12	28,851	10	143,755	38	383,945	60	1,716,485	279
協 力 隊	-		-		-		-		-		-		-	
機 材 供 与	266,314		19,520		30,930		75,912		39,882		22,782		455,340	
そ の 他	21,151		3,958		2,147		2,655		6,479		12,194		48,584	
合 計	2,869,069		284,645		247,666		247,419		356,461		618,194		4,623,454	

(2) 形態別・分野別

形態	分野 人 数 累 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー		商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業	商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化						
研 修 員	769	9	64	12	72	54	96	27	8	2	40	49	144	63	10	9	46	4	42	9	9	1,369,737	
専 門 家	117		1		3	12	1				33	34	4	18			6		4		1	1,033,308	
調 査 団	279		45								19	129	1	78			3		4			1,716,485	
協 力 隊																							
機 材 供 与																						455,340	
そ の 他																						48,584	
合 計																						4,623,454	

2. 事業別実績  
〔一般の技術協力〕  
研修員受入事業

ト  
ル  
コ

分野 年度	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費  (千円)
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
33年度	13										1						12					
34 "	3				1	1						1										
35 "	11				3	2	3				1	2										
36 "	3				2						1											
37 "	2				1	1																
38 "	(1) 7				(1) 1	1	2	1				1					1					
39 "	(1) 11				(1) 2		4	2					1	1		1						7,456
40 "	(2) 10				(2)	2	1	2	1				2			2						8,880
41 "	(1) 27		2		(1) 2	2	4	5			1	5	2	1		3						13,284
42 "	17				2	2	2	2			2	2	1	1		2		1				14,568
43 "	(1) 26		1		(1) 2	1	4	1			1	6	3			3		4				16,755
44 "	17				1			2			1	1	3	5	1	2		1				17,056
45 "	(3) 30				(2) 3	2	3		1		3	3	4	(1) 3	1	2		1		4		28,051
46 "	(1) 14				2	1	2				1	(1) 1	4			1		1		1		14,088
47 "	24		1		6	1	3	2			1		3	1	1	2				2		28,477
48 "	36	1	4		10	2	1				5	1	6		1	1		4				44,085
49 "	40		5		5	2	5	2		1	3	4	5	1		2	1	3		1		59,348
50 "	40	1	4		3	2	6	2			7	2	5	4		2		2				64,872
51 "	35		2	2	4	3	8	3				2	8	3								67,034
52 "	(3) 46		4	1	6	4	8				2		11	7		1		2		(3)		88,057
53 "	(4) 42	1	(1) 3	2	1	7	5				2	6	(3) 7	5				3				104,430
54 "	(5) 33	2	2	2	2	(3) 2	4			1	1	3	(1) 7	3	1	2		(1) 1				64,025
55 "	49		5	1	1	4	4	1			2	6	14	5	1	3		1				124,486
56 "	47	1	6	2	3	3	4				3	5	10	2		1		3	3	1		115,927
57 "	38		3	1	2	3	4				1	3	8	3		3	2	3	1			94,206
58 "	45		5	1	1	2	9	1	2			2	8	4		2	2	5	1			107,758
59 "	45	1	7		4	2	6				1	3	13			2		6				124,422
60 "	(1) 58	2	10		2	2	4	1	4		2	5	(1) 11	8	1	1		2	3			152,339
合計	(23) 769	9	(1) 64	12	(8) 72	(3) 54	96	27	8	2	40	(1) 49	(5) 144	(1) 63	10	9	46	4	42	(1) 9	(3) 9	1,376,752

注 カッコは国際機関研修員で外数である。

専門家派遣事業

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)	
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化					
34年度	3										3												
35 "																							
36 "	4					1					3												
37 "																							
38 "																							
39 "	1										1												2,695
40 "	4					1					2			1									14,200
41 "	6				1	2						2							1				20,141
42 "	2										1	1											21,000
43 "	5					2					1	2											14,210
44 "	1											1											16,343
45 "	4					1								3									25,628
46 "	11										5	4	1									1	41,815
47 "	2										2												39,452
48 "	2											2											32,148
49 "	4					3							1										28,674
50 "	6					2								4									26,055
51 "	8											4		4									60,447
52 "	7											4		2									108,245
53 "	5											4	1										85,847
54 "	4											4											73,190
55 "	3													2			1						55,525
56 "	6				2							4											56,016
57 "	1											1											27,005
58 "	2													2									30,952
59 "	1											1	1										47,844
60 "	2		1																				60,544
合計	94		1		3	12	1				18	34	4	18			1		1			1	900,477

トルコ

## 〔一般の技術協力に係る機材供与〕

## 単独機材供与事業

トルコ	№	機 材 名	機 材 供 与 先	年度	機材供与経費 (千円)
	1	漁 探	水産庁・水産研究所	42	790
	2	視聴覚機材	砂糖工業協会	47	610
	3	地震測定機材	中東工科大学	50	1,619
	4	鉱山地質機材	鉱物資源調査所	51	2,850
	5	鉱山地質機材	鉱物資源調査所	52	1,538
	6	鉱山資源開発研究用機材	鉱物資源開発調査研究所	54	15,717
	7	鉱山開発機材	エネルギー・鉱産省	55	15,095
	8	医療用機材	ギョルハネ病院	57	22,968
	9	ガスエネルギー開発用機材	文部省	58	18,551
		(同上59年度支出分)		59	25,742
	10	地震工学用機材	集団研修コース	59	4,732
	計	10 件			110,212

## 〔プロジェクト方式技術協力〕

## 技術協力センター事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調 査 団				専 門 家			機 材 供 与		経費総額 (千円)	
			調査の 種 類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名	経 費 (千円)		
							継続	新規					
イスタンブール水産職業高等学校 協定等の種類：R/D 署名年月日：48.6.21 協力期間： (当初) 48.6.21～50.6.20	トルコに対する水産協力は、昭和34年10月に2名の専門家を派遣したことに始まり過去10年間、一般専門家派遣による協力を行ってきた。しかし、トルコ側から本プロジェクトについて専門家派遣、現地教育者養成及び機材供与等を有機的に結合させた技術協力センター方式による協力がわが国に要請された。これに応じて、わが	34	事前調査	34.10.19～ 34.11.25				*3	...				
		35						*3	...				
		36							*3	...			
		37							*3	...			
		38											
		39							*1	...			

プロジェクト名	概要	年 度	調査団				専 門 家			機 材 供 与		経費総額 (千円)	
			調査の 種 類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名	経 費 (千円)		
							継 続	新 規					
(延長) 50.6.21~52.6.20 52.6.21~54.6.20	<p>国は昭和48年6月実施調査団を派遣してトルコ側関係者と協議し、その結果をR/Dに取り決め、これに署名した。協力内容は漁業科、増殖科、および製造科を設け、2年間の期間でセンター方式による協力を行うというものである。</p> <p>昭和50年5月には3名からなるエバリュエーション調査団を派遣し、協力期間を2年間延長して昭和52年6月まで協力することになった。昭和52年6月には、エバリュエーション調査団を派遣し、供与機材の稼働状況、カウンターパートの育成状況、専門家の指導状況の調査および協力実績に関する総合的評価を実施するとともに、漁業科および増殖科の協力の終了、製造科に対する協力の継続を要旨とするR/Dに署名し、さらに2年間、協力を行うことになった。</p> <p>昭和48年6月21日にR/Dが発効して以来、2度にわたって協力期間を延長して協力目標の達成に努めてきたが、昭和54年6月20日に第3次協力期間が満了するに際し、同年6月3日、エバリュエーション調査団を派遣し、これまでの協力実績について評価をするとともにトルコ側に引継ぎ、本件プロジェクトを終了した。</p>	40						*2	...				
		41						*3	...				
		42						*3	*1	...			
		43						*2		...			
		44						*1	*3	...			
		45	事前調査	46.3.6~ 46.3.21									
		46			1	603			*3	...			
		47						*3	*2	...			
		48	実施調査	48.6.12~ 48.6.23	3			*4 (4)	1	...			
		49	巡回指導	49.11.26~ 49.12.9	(2)	(690)	3	5	30,198		35,962	(690) 66,160	
		50	エバリュエーション	50.5.22~ 50.6.8	3	3,523	4	2	36,680		29,769	69,972	
		51	巡回指導	50.11.30~ 50.12.16	(3)	(1,139)						(1,139)	
		52	巡回指導	52.2.17~ 52.3.8	(3)	(1,311)	5	3	49,599		3,000	(1,311) 52,599	
		53	エバリュエーション	52.6.5~ 52.6.23	3	3,393	4	4	41,317		69,136	110,453	
		54	エバリュエーション	54.6.3~ 54.6.13	4	301 3,928	2	—	8,542		6,719	36,712	
55							151		2,797	15,568			
56	アフターケア	58.5.27~ 58.6.10	3	4,880	—	3	8,464	ジャイロコンパス、PHメーター、ナイロンネット他	20,454	33,798			

トルコ

トルコ

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団				専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)																
			調査の 種 類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名		経 費 (千円)															
							継続	新規																			
	昭和58年度にアフターケアを実施した。 [カウンターパート受入実績] <table border="1"> <tr> <td>年度</td> <td>48</td> <td>49</td> <td>50</td> <td>51</td> <td>52</td> <td>53</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table>	年度	48	49	50	51	52	53	58	人数	3	5	1	0	1	0	0										
年度	48	49	50	51	52	53	58																				
人数	3	5	1	0	1	0	0																				
ツツラ職業技術高等学校	トルコ政府は、第5次国家開発5カ年計画(1985~1989)の中で技術職業教育システムの見直しと開発を重点施策として掲げており、特に、ニーズの高い中堅技術者の育成が急務であるとして、同国の職業技術高校のレベルアップを図っているが、この一環として、電気、電子、コンピューターサイエンスについて、わが国に対し、技術協力を要請してきたものである。  これを受け、昭和60年度予備調査を実施した。	59	事前調査	59.6.4~ 59.6.8	2	1/ 182					182																
		60	々	60.11.12~ 60.11.20	3	2,360					2,360																
				1/ サウディ・アラビア海水淡水化訓練センター計画打合せの後、実施した。																							

## 保健医療協力事業(大学教授)

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団				専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)	
			調査の 種 類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名		経 費 (千円)
							継続	新規				
血液学		52					-	1	1,103		1,103	
人口・家族計画		58					-	2	2,052		2,052	

保健医療協力事業（特別機材）

プロジェクト名	概要	年 度	調査団				専門家		機材供与		経費総額 (千円)	
			調査の 種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数		経費 (千円)	主要機材名		経費 (千円)
							継続	新規				
アンカラ大学医学部		56							超音波診断装置	10,196	10,196	
		58							内視鏡	8,684	8,684	
エーゲ大学医学部		58							超音波診断装置	21,751	21,751	

トルコ

人口・家族計画協力事業

プロジェクト名	概要	年 度	調査団				専門家		機材供与		経費総額 (千円)	
			調査の 種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数		経費 (千円)	主要機材名		経費 (千円)
							継続	新規				
人口・家族計画プロジェクトファインディング調査	トルコ国における人口・家族計画分野での協力の可能性につき、調査を実施した。	59	基礎調査	60. 2.24～ 60. 3.10	4	⑤ 26 4,712			-	-	4,738	

農林業協力事業

プロジェクト名	概要	年 度	調査団				専門家		機材供与		経費総額 (千円)	
			調査の 種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数		経費 (千円)	主要機材名		経費 (千円)
							継続	新規				
中近東農林業協力プロジェクトファインディング	(エジプト, トルコ) 中近東, アフリカ一般を参照のこと。	56	事前調査	56. 4.21～ 56. 5. 4	(4)	(3,116)					(3,116)	
		57				⑤ (127)					(127)	

〔開発調査方式技術協力〕  
開発調査事業

トルコ	No	プロジェクト名	概 要	年度	調査の種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績 (千円)
	1	ダラマン河電源開発計画調査	流域における貯水池発電所建設計画に必要な資料収集と予備調査。	39	投	40. 3.24~40. 3.31	6	3,848
				40	投	40. 4. 1~40. 6. 6		8,760
	2	アンカラ市大気汚染対策調査	アンカラ市大気汚染に関し、汚染物質発生源等の現況、現行の汚染対策とその効果を調査し今後の対策を検討するもので、昭和57年度はコンタクトミッションを派遣し、要請の背景、内容を聴取し、汚染現況データ、組織、法的措置、対策等基本的項目につき調査を行うとともに、日本側の協力案を検討し、事前調査報告(I)を作成した。  昭和58年7月にS/W協議ミッションを派遣したが、先方の都合で署名が遅れ、昭和59年8月S/W署名を終了し、現地調査を開始した。  昭和60年度は各種の大気汚染対策を評価するとともに、実施可能な対策案をファイナルレポートに取りまとめ、提出した。	57	事前調査	58. 3. 8~58. 3.19	5	5,517
				58	〃	58. 7.25~58. 8. 5	4	5,033
				59	実施調査	59.11.20~59.12.17	6	92,142
					〃	59.11.23~60. 3.20	1	
					〃	59.11.30~60. 3.20	4	
					〃	60. 1. 8~60. 3. 3	1	
					〃	60. 1.29~60. 2. 7	2	
					〃	60. 2.15~60. 3.20	3	
					〃	60. 3. 7~60. 3.20	1	
					〃	60. 3.12~60. 3.22	3	
						(報告書作成)		97
				60	実施調査	60. 6.30~60. 8. 5	8	84,628
						60.12. 3~60.12.14	7	
					〃	(業務実施契約)		25,459

海外開発計画調査事業

No	プロジェクト名	概 要	年度	調査の種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	鉱工業プロジェクト選定確認調査	(サウディ・アラビア、トルコ、エジプト) 中近東・アフリカ一般を参照のこと。	49	海	50. 2.10~50. 3. 3	(2)	(714)
2	ケルキットカラタシュ電源開発計画調査	同国北部黒海側のYasilirak河支流ケルキット河に2つの貯水池、発電所建設の水分、地形、地質等の調査。	43	海	43. 7.15~43. 9.27	6	14,822
3	ハルシット河キュルンチュン・セイハン河ベルケ両地点電源開発調査	北部黒海岸Harsit河Kurtun電源開発について流域の基本計画策定のための現地調査。	43	海	44. 3. 1~44. 3.30	6	5,841
			44	海		0	7,064



№	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
4	クズルマック河ボヤバット・ケベス水力発電開発計画調査	トルコ国における電力需要の伸びは著しく、1980年まで年平均1.3%の伸び率を予測し、電力事情の改善は同国のもっとも緊急かつ重要性の高い事業となっている。このため、同国政府の要請により、アンカラ市北東230kmに位置するクズルマック河の下流部に、出力約500MWの水力発電所建設のためのフェージビリティ調査を行うこととし、52年度の現地調査結果に基づき53年度は報告書を作成し、現地説明を実施した。	53	海	53.9.9~53.10.13	6	57,235
			54	海	54.2.20~54.3.4	1	
5	ゾングルダック炭田海域部開発計画調査	トルコ国西北部に位置するゾングルダック炭田の海域部を対象として、地質調査、物理探査、ボーリング調査等を実施し、同炭田一部地区の炭量確認ないし探鉱探炭計画の策定までの調査協力を実施するもの。 昭和54年度は事前調査を実施し、全体調査計画についてトルコ側と協議を行い、S/Wをとりまとめた。 昭和55年度は、物理探査データの再解析作業等を行い、昭和56年度は、①坑内試錐調査、②地表地質調査、③海上物理探査(地震探査(反射)データ解析)、(重・磁力探査データ解析)を行った。 57年度は昭和55年、56年度に実施した地質調査、物理探査、坑内試錐により得られた資料データの国内解析を行い現地ドラフト報告書説明ののち、最終報告書の作成を行った。	54	海(事前)	55.2.17~55.3.4	5	9,260
			55	海(事前)	(報告書作成)	0	437
			56	海	56.3.12~56.3.30	6	88,070
			57	海	56.4.1~57.3.20	9	58,805
6	ベシュコナック水力発電計画調査	本調査は、トルコ国南部のキョブルチャイ川流域ベシュコナック水力発電計画の経済性および技術可能性を勘案した総合的観点からのP/Sを実施するもの。 昭和56年度は、予備調査に引き続きS/Wの協議署名を行い、本格的な調査を開始した。 現地調査については、2月中旬から3月下旬まで団長、土木(設計・計画)、地質、電気および経済の団員を派遣し、トルコ側と意見交換、資料収集および現地踏査を行った。 57年度は相手側が実施した地質調査の資料収集と意見交換を行った。 58年度は、最終報告書ドラフトを作成し、トルコ政府に説明を行った後、印刷・製本して送付した。	56	海(予備)	56.10.10~56.10.23	5	8,503
			57	海	57.2.14~57.3.22	8	23,017
			57	海	57.10.3~57.10.28	5	68,507
			58	海	58.7.24~58.8.7	3	15,122

トルコ

No	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)	
7	チョルフ川水力発電計画	<p>本件は、トルコ共和国の北東部を流れ、ソ連領内において黒海に注ぐチョルフ川の水力発電開発計画に対し技術的、経済的な妥当性を検討することを目的とする。</p> <p>59年度は、事前調査によりS/Wを締結するとともに事前調査により収集した資料を解析してインセプション・レポート(ドラフト)を作成した。</p> <p>昭和60年度は、現地調査(地形、地質、電力需要、電力系統、環境等)を実施し、国内にて最適開発計画策定のための解析・検討を行い、その結果をインテリムレポートとして作成し、トルコ政府に説明した。</p>	59	海(事前)	59.11.6~59.11.22	5	10,670	
			60	海	(報告書作成)			5,931
			60	海	60.5.28~60.9.13	13	} 122,930	
			61	海	61.1.30~61.2.28	6		
8	地熱開発計画	<p>トルコのエネルギー源多様化、国産化政策を背景として、同国に豊富に存在する地熱エネルギーを開発することを目的とする。</p> <p>昭和60年度は、数カ所の地熱開発有望地域の中から、トルコ西部に位置するディキリ・ベルガマ地域を調査協力の対象地域として選定し、本格調査のためのS/W署名を行った。</p>	60	海(予備)	60.7.2~60.7.14	4	6,733	
			61	海(事前)	61.1.20~61.2.1	4	4,945	

## 資源開発協力基礎調査事業

No	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
1	東部地区資源開発協力基礎調査	<p>トルコ政府の要請に基づいて調査団を派遣し、鉱物資源賦存の可能性を調査した。調査対象地域は同国東部の黒海沿岸地区のうち面積約8,000 km<sup>2</sup>の地区で地質調査を行うものである。</p> <p>49年度は地化学探査を含む地質調査を実施した。</p> <p>50年度も、前年度に引き続き地質調査、地化学探査、物理探査(I・P)を実施、銅、鉛、亜鉛の鉱化帯を発見。</p> <p>51年度は発見された鉱化帯の精査を実施。</p>	48	資	48.6.26~48.10.30	5	18,530
			49	資	49.5.2~49.12.18	16	80,589
			50	資	50.5.7~50.12.26	15	82,903
			51	資	51.5.20~52.1.31	10	146,339
2	ツン・コップ地区資源開発協力基礎調査	<p>トルコ国政府の要請にもとづき、ツンゼリおよびコップダウ地区の鉱物資源賦存の可能性を調査するもの。調査期間は昭和52年から3年間である。</p> <p>昭和52年度は事前調査、協定折衝および初年度の現地調査、写真地質解析</p>	52	資	52.7.7~53.3.31	15	21,352
			53	資	53.6.23~53.12.22	12	149,458
			54	資	54.5.18~54.11.26	13	105,169

№	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の種類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
		を実施した。 昭和53年度は地質調査を実施した。 昭和55年度はツンジェリ地区の地質調査とコブダウ地区のボーリングを実施した。 昭和56年度は、前年度実施した現地調査および国内解析作業結果を踏まえ報告書の作成を行った。	55	資	(国内作業) 報告書作成	0	66,149
			55	資	55.5.27~55.12.5	} 10	108,836
			55	資	55.6.6~55.11.28		
			55	資	55.8.23~55.7.8		
			55	資	55.11.16~55.11.30		
			56	資	(報告書作成)		1,431
3	鉱工業プロジェクト フォローアップ調査	(トルコ, モロッコ, アルゼンティイ, チリ, フィリピン, コロンビア) 世界一般を参照のこと。	56	資	56.5.30~56.6.11	} (13)	(1,429)
			56	資	56.7.5~56.7.8		
			56	資	56.6.12~56.6.27		
			56	資	56.10.17~56.10.26		
			56	資	56.11.24~56.12.7		
			56	資	56.12.5~56.12.12		
4	プロジェクト選定調査	(フィジー, トルコ, パキスタン, マラウイ, バングラデシュ) 世界一般を参照のこと。	59	資	60.2.3~60.2.16	3	(2,219)
5	事前調査折衝	(ブラジル, コロンビア, メキシコ, ザンビア, ビルマ, 中国, トルコ, フィリピン) 世界一般を参照のこと。	59	資	60.2.3~60.2.16	1	(770)
6	ギェムシャネ地域資源 開発調査	ギェムシャネ地域において、地質調査、地化学探査、物理探査及びボーリング調査の手法により、多金属鉱床、グライゼン鉱床、ポーフィリー銅型鉱床の賦存状況を把握する。59年度はS/Wについて協議署名を行うとともに、2,800 kmにわたって地質調査・地化学探査(概査)を行った。 昭和60年度は3カ年計画の第2年次調査として地質調査(20 km)、物理探査(SIP 3.5 km, IP 14 km)、ボーリング調査(3孔, 1,000 m)を実施し、有望なポーフィリー銅型銅鉱化帯(Cu 0.091~0.25%)を確認した。	59	資	60.3.17~60.3.25	6	19,313
			60	資	60.6.5~60.6.14	} 3	45,235
			60	資	60.6.5~60.6.17		
			60	資	60.8.31~60.11.16		
			60	資	60.8.31~60.10.11	} 12	88,043
			60	資	60.8.31~60.11.7		
			60	資	60.9.1~60.9.6		
			60	資	60.11.3~60.11.15		

トルコ

イ エ メ ン

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

イ エ メ ン 形 態	年 度 経 費 及 び 人 数	29~55		56		57		58		59		60		累 計	
		経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員		26,804	14	9,078	4	4,247	2	6,415	3	21,562	8	19,907	6	88,013	37
専 門 家		80,669	11	26,487	3	15,441	5	66,309	8	97,283	2	108,333	7	394,522	36
調 査 団		372,457	55	102,402	23	67,299	11	19,310	13	133,041	28	10,870	8	705,379	138
協 力 隊		5,338												5,338	
機 材 供 与		42,340		22,560		27,336		21,208		123,271		25,997		262,712	
そ の 他		8,541		3,447		2,644		3,214		6,486		4,900		29,232	
合 計		536,149		163,974		116,967		116,456		381,643		170,007		1,485,196	

(2) 形態別・分野別

形 態	分 野	人 数 計 (人)	計 画 ・ 行 政		公 共 ・ 公 益 事 業				農 林 ・ 水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商 業 ・ 観 光		人 的 資 源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 計 (千円)
			開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
研 修 員		37	1	4			2	6	1			1	2		3	1		3		12	1		88,013
専 門 家		36					14	2	3											10		7	394,522
調 査 団		138			26	30		24	31											23		4	705,379
協 力 隊																							5,338
機 材 供 与																							262,712
そ の 他																							29,232
合 計																							1,485,196

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

分野 年度	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農 林・水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費  (千円)	
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
53年度	2	1				1						1											3,478
54 "	5						1					1		1					1				5,895
55 "	7		1			1	1							1					2				17,431
56 "	4													1	1				1	1			9,078
57 "	(1) 2											(1)					1		1				4,247
58 "	3		1																2				6,415
59 "	8		2				2	1											3				21,562
60 "	(4) 6		(4)				2										2		2				19,907
合計	(5) 37	1	(4) 4			2	6	1			1	2	(1)	3	1		3		12	1			88,013

イ  
エ  
メ  
ン

注 カッコは国際機関研修員で外数である。

専門家派遣事業

分野 年度	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農 林・水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費  (千円)	
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
52年度	1					1																	810
53 "	3					3																	22,226
54 "	2					2																	31,126
55 "	3							3															37,079
56 "	3					3																	32,832
57 "	2					2																	14,918
58 "	7					2	2															3	48,384
59 "	0																						41,176
60 "	5					1																4	48,002
合計	26					14	2	3														7	276,553

青年海外協力隊派遣事業

イ  
エ  
メ  
ン

分野 年度	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農 林・水 産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費  (千円)		
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化						
46年度	U (1)					U (1)																		
51 "	U (1)							U (1)																764
52 "																								795
53 "	U (1)					U (1)																		2,755
54 "																								142
55 "																								882
合計	U (3)					U (2)		U (1)																5,338

注) UはUNVである。

〔一般の技術協力に係る機材供与〕

単独機材供与事業

№	機 材 名	機 材 供 与 先	年度	機材供与経費 (千円)
1	造園関係機材	公共事業省	54	14,326
2	造園機材	都市省	55	14,814
3	沿岸漁業用機材	農水産省	56	16,215
4	造園関係用機材	都市・住宅省	57	26,086
5	造園関係用機材	同 上	59	69,514
	(文献技術情報供与)			
1	技術文献(12冊)		58	100
2	技術文献(21冊)		60	109
計	5 件		60	141,164

〔プロジェクト方式技術協力〕

保健医療協力事業

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団				専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)							
			調査の 種 類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名		経 費 (千円)						
							継続	新規										
結核対策 Tuberculosis Control 協定等の種類：R/D 署名年月日：58.4.27 協力期間： 58.9.1～63.8.30 相手国機関： 保健省結核対策セン ター 国内協力機関： 厚生省、(財)結核 予防会、結核研究所	1982年から始まるイエメン第2次5カ年 計画において結核のコントロールは、保健 医療分野における重要課題との位置づけが なされているが、同国保健省の並々ならぬ 熱意にもかかわらず進展がなく、結核対策 全般及び要員養成について日本の協力を要 請してきた。 本プロジェクトの協力内容は、結核対策 センター本部及び地方センターにおける予 防、診断治療技術の開発、結核コントロ ールプログラム改善のための調査研究、イエ メン人への技術指導である。 〔カウンターパート受入実績〕	57	事前調査	57.7.3～ 57.7.17	4	⊕ 300 4,468					4,768							
		58	実施協議	58.4.17～ 58.4.30	5	5,651	—	1	20,250		⊕ 1,911 16,872	44,684						
		59					⊕ 1,980	1	2	62,265		⊕ 5,028 42,571	111,844					
		60	計画打合	60.8.9～ 60.8.18	4	5,264	3	2	61,955		7,466 16,798	91,483						
<table border="1"> <tr> <td>年 度</td> <td>58</td> <td>59</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>人 数</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </table>		年 度	58	59	60	人 数	2	1	1									
年 度	58	59	60															
人 数	2	1	1															

イエメン

保健医療協力事業(単発)

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団				専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)	
			調査の 種 類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名		経 費 (千円)
							継続	新規				
結核対策		53						2	2,628		2,628	
救急医療	イエメン、モルディブ	57						(3)	(1,758)	⊕ (15)	(1,773)	

〔開発調査方式技術協力〕

開発調査事業

イエメン

№	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
1	経済開発計画調査	同国経済開発計画、鉱物資源、農業の3分野において、日本が技術協力を行なううえでの方策を見出すことを目的とした基礎調査。	47	事前調査	47. 4. 7~47. 4. 26	4	3,540
2	ハジャ地域農業総合開発計画調査	<p>イエメン政府は、食糧の自給化を図るため、農業開発のポテンシャルの高いサナの西北部、ハジャ地区の農業開発計画を策定し、わが国に同計画のフェージビリティ調査の実施を要請してきた。</p> <p>この要請に基づき、昭和52年3月に、イエメン政府の基本的な開発構想の聴取、及び現地踏査を実施し、あわせてわが国の協力分野の検討についての事前調査を実施した。その調査結果から、同国の北部、ハジャ州の農業総合開発のマスター・プラン作成に対する協力要請を確認した。</p> <p>昭和52年度調査は、マスター・プラン策定に不可欠な1/50,000の地形図作成を実施するとし、英国の協力による既存航空写真を基に、現地基準測量および国内図化作業を行いマスター・プラン作成のための地形図を作成した。</p> <p>さらに昭和53年12月16日から昭和54年2月5日にかけて、マスター・プラン策定の実施、一次現地調査を実施し、資料の収集・分析を行い、開発の基本構想の骨子を中間報告書として取りまとめた。</p> <p>54年度は実施二次現地調査を実施した。</p>	51	事前調査	52. 3. 9~52. 3. 30	6	7,411
			52	実施調査	53. 1. 13~53. 2. 23	7	61,544
			53	実施調査	53. 7. 29~53. 8. 10	3	41,493
			53	実施調査	53. 12. 16~54. 1. 31	5	
			54	実施調査	54. 6. 9~54. 8. 2	13	145,226
			54	実施調査	55. 1. 17~55. 1. 26	3	
			55	実施調査	(報告書作成)	0	474
3	地方水道計画調査	<p>イエメン国はアラビア半島の南西端に位置し、年平均雨量120~700mmと少なく、住民は生活用水のため1日の作業の大半を取られている。このため同国においては生活用水確保を重視し、わが国からの借款により事業を進めているが、さらにわが国に対し、地方水道整備のための調査を要請越した。昭和53年度は本格調査に先立ち、S/W協議を行うとともに必要な資料の収集等を行った。</p> <p>54年度は同国5州にまたがる26サイトにつき現地調査を実施し、開発可能水源給水施設としてのポンプ、タンク、導水管、共同水栓までの水道計画を策定した。</p>	53	実施調査	53. 11. 27~53. 12. 17	6	8,633
			54	実施調査	54. 9. 15~54. 12. 15	12	91,592
			54	実施調査	55. 3. 18~55. 3. 29	4	
			55	実施調査	(報告書作成)	0	9,379
4	ボデイダ港第7バース建設計画調査	イエメン政府の要請に基づき、同国ボデイダ港における将来貨物量、特にコンテナ貨物取扱量の予測を行い、現在同港に検討中の第7バースに係るF/Sを実施すると共に併せて同港のマスタープラン調査を実施するものである。昭	56	事前調査	56. 9. 22~56. 10. 6	5	5,914
			56	実施調査	56. 11. 29~56. 12. 18	7	95,946
			56	実施調査	56. 11. 17~57. 1. 22	7	



№	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の種類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
		和56年度は、自然条件調査を含む、現地調査を行い、収集資料の整理、解析のうえ中間報告書を作成し、相手国に説明を行った。昭和57年度はイエメン国側にドラフトファイナルレポートを提出し説明するとともに同国側のコメント等を勘案のうえ、最終報告書を作成した。	56	実施調査	57. 2. 2~57. 2.14	4	62,531
	57		実施調査	57. 5. 4~57. 5.21	4		
	57		実施調査	57.10.21~57.11. 2	3		
5	結核センター拡充計画	サナに結核診療のメインセンター、ボディダ、タイス他に支所建設および結核検査・研究用機材の供与にかかわる基本設計調査を実施した。	58	特	59. 1.27~59. 2.23	6	10,657
			59	〃	59. 5.19~59. 5.27	4	13,356
6	地方電気通信網整備計画	無電話状態にあるサナ県等6県内の主要村落について電話網を整備するためのF/Sを実施した。59年5月に事前調査チームを派遣しS/Wを締結するとともに59年9月~60年3月まで本格調査を実施した。	59	事前調査	59. 5.18~59. 6. 2	5	5,704
			59	実施調査	59. 9.11~59.12.10	8	110,279
					59.10.11~59.12.10	1	
					59.10.31~59.11. 9	2	
					59.11.28~59.12.10	2	
					60. 2.28~60. 3.10	6	

イエメン

〔無償資金協力〕  
無償資金協力事業

№	プロジェクト名	プロジェクト概要	E/N署名日	金 額 (億円)	調査 年度	調査種類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	地方水道整備計画 (I)(II)(III)	慢性的水不足の解消するため、深井戸の掘削と給水施設の建設	56.11.17	5	54	基本設計	54. 9.15~54.12.15	12	開発調査
			57. 6.19	5	〃	報告書説明	55. 4. 7~55. 4.12	4	
			58. 7.30	6	56	実施促進	56.11.13~56.11.28	(1)	(543)
					58	評 価	59. 1.30~59. 2.10	2	3,002
2	国立結核センター拡充計画	国家開発5ヶ年計画の最重要施策の一つである結核対策における中心基地である結核センターの建設および医療資機材の供与	59. 9.29	9.18	58	基本設計	59. 1.27~59. 2.23	6	開発調査
			60. 8. 4	10.80	59	報告書説明	59. 5.19~59. 5.27	4	
					〃	実施促進	59.11.12~59.11.29	(1)	(765)
3	食糧増産援助	小麦、メイズの増産を図るため耕作地の拡大、農業基盤の整備を行うのに必要な肥料、農薬および農業機械の供与	60. 3.10	6	60	実施促進	60. 5.24~60. 6. 7	(2)	(1,199)
			61. 1.12	5	〃	実施促進	61. 2. 2~61. 2.11	2	2,283

イ  
エ  
メ  
ン

№	プロジェクト名	プロジェクト概要	E/N署名日	金額 (億円)	調査 年度	調査種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績 (千円)
4	ワディ・アル・ジョフ地区給水施設整備	住民の生活用水を供給するための給水施設の整備および井戸の掘削			60	事前調査	61. 2.10 ~ 61. 2.24	2	2,134

南イエメン

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

形態	29~55		56		57		58		59		60		果 計	
	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員	8,935	7	3,691	2	-	-	2,198	2	2,695	1	3,185	1	20,704	13
専 門 家	86,267	8	48,539	-	46,751	-	20,872	2	33,113	-	31,623	-	267,165	10
調 査 団	-	-	-	-	-	-	-	-	8,253	5	22,449	6	30,702	11
協 力 隊	2,266	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,266	-
機 材 供 与	3,971	-	5,879	-	-	-	2,452	-	-	-	-	-	12,302	-
そ の 他	1,153	-	511	-	-	-	1,547	-	824	-	1,127	-	5,162	-
合 計	102,592	-	58,620	-	46,751	-	27,069	-	44,885	-	58,384	-	338,301	-

南  
イ  
エ  
メ  
ン

(2) 形態別・分野別

形態	分 野 人 数 累 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農 林 ・ 水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
研 修 員	13		1		3	1	3							1	1		2		1			20,704
専 門 家	10																					267,165
調 査 団	11																					30,702
協 力 隊																						2,266
機 材 供 与																						12,302
そ の 他																						5,162
合 計																						338,301

2. 事業別実績  
〔一般の技術協力〕  
研修員受入事業

南イメン

分野 年度	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農 林・水 産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費  (千円)	
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
44年度	1				1																		3,258
46 "	3				2									1									1,597
52 "	1					1																	3,541
54 "	2						2																539
55 "																							3,691
56 "	2						1							1									0
57 "	(1)0									(1)													2,198
58 "	2		1														1						2,695
59 "	1																1						3,185
60 "	1																			1			20,704
合計	(1)13		1		3	1	3			(1)				1	1		2			1			

注) カッコは国際機関研修員で外数である。

専門家派遣事業

分野 年度	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農 林・水 産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費  (千円)	
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
53年度	3																						10,683
54 "	1																						34,749
55 "	4																						44,806
56 "	0																						54,418
57 "	0																						46,751
58 "	2																						23,324
59 "	0																						33,113
60 "	0																						31,623
合計	10																						279,467

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

青年海外協力隊派遣事業

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		商業・観光		人的資源		保健 医療	社会 福祉	そ の 他	経 費  (千円)	
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業	エ ネ ル ギ ー	商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源					科 学 ・ 文 化
51年度	U(1)							U(1)														590
52々																						724
53々																						952
合計	U(1)							U(1)														2,266

南イェメン

注) UはUNVである。

〔開発調査方式技術協力〕

開発調査事業

№	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	水産養殖計画	水産養殖研究および技術開発を行う施設建設にかかる基本設計調査を実施した。	59	特	60. 2.12~60. 2.23	5	8,253

〔無償資金協力〕

無償資金協力事業

№	プロジェクト名	プロジェクト概要	E/N署名日	金額 (億円)	調査 年度	調査種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	漁業訓練計画	漁獲および漁獲物の利用等に関する総合的な漁民の訓練を内容とする訓練計画の実施に必要な漁業訓練船の供与	52. 9. 6	4					
2	水産養殖研究センター 建設計画	水産養殖を研究するため、種苗施設、養殖池から成るセンターの建設および研究用機材の供与	60.12.25	9.41	59	事前調査	60. 2.12~60. 2.23	5	開発調査
					60	基本設計	60. 6.26~60. 7.20	6	21,133

アラブ首長国連邦

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

形態	29~55		56		57		58		59		60		累計	
	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)
研修員	50,058	40	9,134	7	6,940	5	8,621	6	5,332	2	14,850	7	94,935	67
専門家	252,520	28	78,874	2	78,156	1	55,428	7	91,218	9	104,759	10	660,955	57
調査団	379,810	114	92,272	22	40,447	8	82,637	6	2,554	3	8,160	6	605,880	159
協力隊	-		-		-		-		-		-		-	
機材供与	23,057		1,949		801		2,888		9,291		19,635		57,621	
その他	17,277		3,702		3,703		3,379		2,840		4,351		35,252	
合計	722,722		185,931		130,047		152,953		111,235		151,755		1,454,643	

(2) 形態別・分野別

形態	分野 人数 累計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		商業・観光		人的資源		保健 医療	社会 福祉	そ の 他	経費 累計 (千円)	
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業	エ ネ ル ギ ー	商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源					科 学 ・ 文 化
研修員	67		9		9	4	22				5	2	2	3	1		5		3		2	94,935
専門家	57					2	13	9			17			1			15					660,955
調査団	159	46			28	16		14			32			23								605,880
協力隊																						-
機材供与																						57,621
その他																						35,252
合計																						1,454,643

2. 事業別実績  
〔一般の技術協力〕  
研修員受入事業

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
50年度	(1) 4						2								1		1				(1)	4,380
51 "	6				2	1	2					1										6,948
52 "	7		1			2	3							1								8,660
53 "	5						4					1										6,982
54 "	8		1				3					1	1				1		1			12,923
55 "	10				4	1	1							1			1				2	10,165
56 "	7		2		1		2							1					1			9,134
57 "	5		3														1		1			6,940
58 "	6				1		2															8,621
59 "	2						2															5,332
60 "	(2) 7		(2) 2		1		1										1					14,850
合計	(3) 67		(2) 9		9	4	22					5	2	2	3	1	5		3		(1) 2	94,935

注) カッコは国際機関研修員で外数である。

専門家派遣事業

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
49年度	1													1								
50 "	2						2															1,828
51 "	5						2	3														37,088
52 "	1							1														48,907
53 "	7						2	1			4											58,207
54 "	8					2		2			4											63,283
55 "	4						2				2											66,264
56 "	2						1				1											80,823

アラブ首長国連邦

2. 事業別実績  
〔一般の技術協力〕

アラブ首長国連邦

分野 年度	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農 林・水 産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費  (千円)
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
57年度	1										1											78,957
58 "	7						2				5											58,316
59 "	7																7					94,591
60 "	10						2										8					124,117
合計	55					2	13	7			17			1			15					712,381

青年海外協力隊派遣事業

分野 年度	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農 林・水 産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費  (千円)
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
51年度																						201
合計																						201



〔開発調査方式技術協力〕

開発調査事業

№	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の種類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	アブダビ水路調査	アブダビ沖に出入港する深喫水船舶の航海の安全をはかるため、各種の水路調査を実施した。なお、この調査は、水路適地調査(事前調査)、水路調査(本格調査)の2回にわたり行った。 (海外開発計画調査事業・アブダビ石油輸送を参照のこと。)	47	事前調査	47. 4.13~47. 5. 8	7	4,793
			47	実施調査	47. 6. 1~47. 9.11	11	16,046
2	水資源開発計画調査	アラブ首長国連邦は砂漠国であり、山岳地帯には多い年で200mm以上の雨が雨期(12月~3月)に集中的に降るが、このかなりの部分は海に流失しており有効的な活用はなされていない。同国の生活水準の向上、経済の発展には水の確保が不可欠である。昭和54年度に行ったコンタクトミッションの派遣により、同国東北部フジャイラ首長国のワジ・シマール流域を対象に、①とくに雨期に実施すべき水文・水理調査をはじめとする水資源開発のための基礎データ収集・解析の調査、②地下水涵養、表流水利用による水資源開発の技術可能性および農業開発の可能性調査、③施設設計、プロジェクトコスト、水資源の管理計画を含む事業化計画の策定の3つのフェイズに分けることになった。 昭和55年度は、プログレスレポートに取りまとめ、同国農漁業省と協議を行い、事業化計画案を選定した。 昭和56年度は昨年度実施した現地調査結果の国内解析を行い、最終報告書を送付した。	54	事前調査	54. 5.20~54. 6. 4	5	4,425
			54	実施調査	54.12.11~54.12.25	7	72,518
			54	実施調査	54.12.18~55. 3.24	10	
			55	実施調査	(報告書作成)	0	958
			55	実施調査	55. 5.20~55.10. 3	8	137,175
			55	報告書説明	55. 5.30~55. 6. 7	2	
			55	実施調査	55.12. 5~56. 2.17	12	
3	果樹園建設計画調査	本計画はフジャイラ首長国の水資源開発計画の一環として要請されたものであり、ディバ地区市街化計画の区域のワディ内に果樹園を建設するものである。建設面積は120haであり、うち20haは果樹の育苗および試験研究施設に利用し、残り100haは商業的採算のとれる規模にすると設定されている。 54年度は、本果樹園建設の計画実施の可能性、日本の協力の可能性等を検討するため事前調査を行った。	54	事前調査	55. 3. 7~55. 3.25	5	495 (上記水資源開発計画調査の経費により実質)
			55	事前調査	(報告書作成)	0	
4	水産増殖センター建設計画調査	同国は、水産業を国内産業の中で最も重要な第1次産業として位置づけ、ウム・アル・クウェインの入江部に水産増殖の実験と教育のため「水産増殖センター」の建設を計画し、わが国に協力を要請してきた。同国の要請に応じて、52年以来、4回にわたり事前調査等を行って来た。55年5月調査団を派遣してS/Wを締結し、更に7月、同センターの詳細設計図、見積書、入札書類	55	実施調査	55. 5.23~55. 6. 1	2	57,725
			55	実施調査	55. 7. 8~55. 7.28	6	
			55	実施調査	55.10.25~55.10.31	2	
			55	実施調査	56. 3. 6~56. 3.12	2	
			56	実施調査	56. 6. 9~56.12.21	1	13,335

アラブ首長国連邦

№	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の種類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
		等の作成を含む実施設計調査を実施した。56年度にはセンターの建設業者の選定と入札指導が実施された。57年度より施工管理の技術協力を実施し、昭和58年度末に完了した。昭和60年度の調査は水産増養殖センターの仮引き渡し後のメンテナンス期間中に発生した要修復工事等に対する技術的アドバイスを施主に対し行ったもので、最終引き渡しを行うために必要な修復工事について調査を行い、施主が施工者に命ずべき工事の内容等につき勧告を行った。	57	実・設	57.9.12~58.3.31	6	40,447
			57	実・設	58.3.31~58.5.4	2	
			57	実・設	58.4.1~58.12.31	2	
			58	実・設	58.8.1~59.3.1	4	82,637
			58	実・設	59.3.15~59.3.31	1	
			60	実・設	60.4.26~60.5.10	3	4,756
5	シマールダム建設計画 実施設計調査	水資源開発計画調査(F/S)の結果、提案されたシマールダム(後にアルバセイラダムと名称変更)建設計画につき、本年度は国内作業により実施設計、D/Fの作成を行い、現地での説明、協議の結果、最終報告書の作成、提出を行った。	56	実施調査	56.6.16~56.6.30	6	16,271
56	実施調査	56.11.27~56.12.2	2				
56	実施調査	56.12.15~57.2.10	3				
56	実施調査	57.1.21~57.1.28	1				
6	水資源開発計画調査 (バセイラダム入札審査)	同国東北部に位置するアル・バセイラ河流域における地下水涵養を目的としたダム建設計画に関し、入札審査業務を行うもので、本年度は現地調査において入札審査に係る事前協議および入札審査業務を行い、その結果をとりまとめた審査業務報告書の作成、提出を行った。	56	実施調査	56.10.15~56.10.26	4	25,038

## 海外開発計画調査事業

№	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の種類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	鉱工業プロジェクト選 定確認調査	(アルジェリア、アラブ首長国連邦、ニジェール) 中近東・アフリカ一般を参照のこと。	51	海	51.5.26~51.6.16	(3)	(5,337)
2	アブダビ石油輸送	(開発調査事業・アブダビ水路調査を参照のこと。)	47	海(事前)	47.4.13~47.5.9	3	18,327
			47	海	47.6.1~47.9.11	6	
3	太陽熱利用海水淡水化 技術協力計画調査	本計画は、太陽熱エネルギーの利用に関するプロジェクトで1981年4月1日から1985年3月31日までを協力対象期間とし、100m <sup>3</sup> /日の規模のプラントを設置するものである。1979年7月および同年10月に本計画についてアラブ首長国政府より実施要請があった。この要請にもとづき、わが国は本件協力の可能性を検討し1979年12月に相手国政府の意向を確認するため、日本政府関係	54	海(事前)	55.3.23~55.3.30	7	8,154
			55	海(事前)	(国内作業・報告書作成)	0	1,742
			55	海(協議)	56.1.30~56.2.7	7	7,084
			55	海(基礎)	56.3.3~56.3.24	9	31,328
			56	海	(報告書作成)	0	618

№	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
		<p>者を派遣した結果、充分協力できるとの結論に達した。</p> <p>上記の背景を受け、本計画の日本側協力内容(案)を策定し、その提示および協議等のため昭和55年3月事前調査を実施した。</p> <p>昭和55年度は、案件協議のための調査団派遣に引続き、設計基礎調査団を派遣し、海岸線、水深、敷地、アクセスなどを比較検討し最適地を選定した。</p>					

## 〔開発協力方式技術協力〕

## 開発基礎調査

プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
砂耕栽培開発計画調査	<p>本調査は同国アルアイン市のアブダビ農業庁農業試験場内にて、わが国の民間企業が計画した、サンド・ポニックスを用いた砂耕栽培法による、トマト、キュウリ、メロン、スイカ等の生産についての試験的栽培事業の可能性検討、適地選定、開発計画を策定するもの。</p> <p>昭和56年度は、同国の農業投資環境、果菜類の栽培状況、上記試験場内の事業適地の選定、その他生産、流通関係調査を行った。</p>	56	開発計画調査	56. 6. 23～56. 7. 4	6	6,705

## 投融資審査等調査

№	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
1	野菜砂耕栽培投融資審査等調査	内容：野菜砂耕栽培試験事業に関する融資後調査	59	投融資審査等調査	59. 6. 10～59. 6. 16	3	2,554

## 〔開発協力技術指導〕

専門家派遣

アラブ首長国連邦

プロジェクト名	年度	人数	派遣期間	経費実績 (千円)	技術指導内容
野菜砂耕栽培	59	2	59. 8.23 ~ 59.11.20 60. 1.31 ~ 60. 4.28	5,918	野菜栽培
野菜砂耕栽培	60	(1)	60. 1.31 ~ 60. 4.28	277	野菜栽培

(注) カッコは継続派遣専門家

## 〔開発投融资〕

融資承諾 年月	事業名	事業地	本邦事業者	対象事業	貸付条件・承諾額・契約額				貸付実行額		備考	
					金利(%)	返済期間 (内償還年)	承諾額 (百万円)	契約年月	契約額 (百万円)	年度		実行額 (百万円)
56. 9.10	砂耕栽培試験事業	アラブ首長 国 アルアイン 地区		野菜の安定供給の 栽培試験	0.75	19(5)	250	56.10.28	102.0	56	102.0	
								57.11. 9	55.0	57	55.0	
								58. 9. 8	50.0	58	50.0	
								59.10. 8	43.0	59	43.0	

# アフリカ地域

ベ ナ ン

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

形態	29~55		56		57		58		59		60		累 計	
	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員	5,266	3	3,023	2	2,492	1	2,464	1	4,178	2	7,484	5	24,907	14
専 門 家	554		--		--		--		--		--		554	--
調 査 団	2,806		2,059		--		--		21,647	5	--		26,512	5
協 力 隊	--		--		--		--		--		--		--	
機 材 供 与	--		--		--		--		--		--		--	
そ の 他	--		--		--		--		852		--		852	
合 計	8,626		5,082		2,492		2,464		26,677		7,484		52,285	

ベ  
ナ  
ン

(2) 形態別・分野別

形態	分野 人 数 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農 林 ・ 水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ 1	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)	
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
研 修 員	14				1						1		6					1		4		1	24,907
専 門 家																							554
調 査 団	5			5																			26,512
協 力 隊																							--
機 材 供 与																							--
そ の 他																							852
合 計																							52,285

2. 事業別実績  
〔一般の技術協力〕  
研修員受入事業

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
47年度	1											1										2,124
53 "	1																				1	1,269
54 "	1																1					1,873
56 "	2														2							3,023
57 "	1														1							2,492
58 "	1														1							2,464
59 "	2																		1			4,178
60 "	5					1													3			7,484
合計	14				1							1			6				4		1	24,907

〔開発調査方式技術協力〕  
開発調査事業

№	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	地下水開発計画	給水事情改善のため水資源探査, 開発にかかる基本設計調査を実施した。	59	特	59.11.19~59.12.13	5	21,647

〔無償資金協力〕

無償資金協力事業

№	プロジェクト名	プロジェクト概要	E/N署名日	金額 (億円)	調査 年度	調査種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	病院用医療資材供給計画	アトランティック州, ウェメ州, 両州の	55. 1.24	4	54	実施促進	54. 7. 8 ~ 54. 7.29	(2)	(802)
		中央病院の機能強化のため医療機材の供与			〃	〃	54.11.11 ~ 54.12. 1	(2)	(896)
2	地方医療施設拡充計画	地方各医療センターにおいて医療活動を	57. 3.29	3	56	実施促進	57. 3.15 ~ 57. 3.29	(3)	(2,060)
		促進するための救急車, レントゲン車等車 輛の供与							
3	地下水開発計画	地下水資源の探査・開発・水利局の機能	60. 6. 5	2.85	59	基本設計	59.11.17 ~ 59.12.13	5	開発調査
		強化のための資機材の供与							
4	食糧増産援助	食糧増産を図るため肥料の供与	61. 3.11	2.0					

ベ  
ナ  
ン



ボツワナ

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

形態	29~55		56		57		58		59		60		累計	
	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)
研修員	6,444	4	—	—	2,102	2	—	—	3,030	1	4,494	—	16,070	7
専門家	4,952	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4,952	3
調査団	228,902	20	152,206	13	99,654	9	—	—	—	—	—	—	480,762	42
協力隊	4,439	—	3,047	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7,486	—
機材供与	12,364	—	5,264	—	—	—	6,371	—	—	—	4,431	—	28,430	—
その他	3,730	—	1,661	—	1,487	—	—	—	—	—	—	—	6,878	—
合計	260,831	—	162,178	—	103,243	—	6,371	—	3,030	—	8,925	—	544,578	—

(2) 形態別・分野別

形態	分野 人数 累計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エ ネル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経費 累計 (千円)	
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
研修員	7						2	1				4											16,070
専門家	3											3											4,952
調査団	42											42											480,762
協力隊																							7,486
機材供与																							28,430
その他																							6,878
合計																							544,578

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
52年度	1						1															1,125
53 "	1						1															2,550
54 "	1											1										1,215
55 "	1											1										1,574
56 "	0																					0
57 "	2											2										2,102
58 "	0																					0
59 "	1							1														3,030
60 "	0																					4,494
合計	7						2	1				4										16,070

ボツワナ

専門家派遣事業

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
53年度	3											3										4,952
合計	3											3										4,952

青年海外協力隊派遣事業

分野 年度	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農林水産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費  (千円)
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
50年度	U(1)					U(1)																1,227
51 "																						538
52 "																						848
54 "																						784
55 "																						1,413
56 "																						3,050
57 "																						607
58 "																						0
59 "																						
合計	U(1)					U(1)																8,467

注 UはUNVである。

〔一般の技術協力に係る機材供与〕  
単独機材供与事業

No.	機 材 名	機 材 供 与 先	年度	機材供与経費 (千円)
1	稲作普及用機材	集団研修コース	60	4,431
計	1 件			4,431

〔開発調査方式技術協力〕  
資源開発協力基礎調査事業

No	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の種類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	北東部地区資源開発協 力基礎調査	<p>同国北東部の鉱物資源賦存の可能性を調査するもの。調査対象地域は面積5,300 km<sup>2</sup>で、昭和55年度は第1年次の調査結果に基づき有望地域として抽出されたMatsitama 北部地域の約800 km<sup>2</sup>について空中物理探査と地質調査を行った。</p> <p>昭和56年度は、前年度調査により抽出された南西部地区において地質調査(準精査, 精査)およびボーリング調査(16孔)を実施した。</p> <p>57年度は、同地区において地質調査を0.5 km<sup>2</sup>及びボーリング調査を10孔延1,200 mを実施した。</p>	54	資	54. 5.10~54. 9. 6	9	68,342
			55	資	( 機材供与 )		4,500
			56	資	55. 5.14~55.10. 8	11	165,773
			56	資	55. 9. 8~55.10. 8		
			56	資	56. 6.26~56.11.15	13	152,206
			56	資	56. 7.17~56.11.15		
			56	資	56. 9.11~56.11.22		
			56	資	56.10.23~56.11.14		
57	資	57. 7.16~57.11. 1	9	99,047			

ボ  
ツ  
リ  
ナ

ブルキナ・ファソ

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

ブルキナ・ファソ

形態	29~55		56		57		58		59		60		累計	
	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)
研修員	47,015	7	14,032	1	8,618	1	2,414	1	3,175	1	6,388	3	81,642	14
専門家	23,108	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23,108	1
調査団	39,330	6	2,059	-	12,754	6	6,670	1	932	-	4,077	1	65,822	14
協力隊	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機材供与	2,893	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,893	-
その他	1,178	-	-	-	991	-	979	-	-	-	187	-	3,335	-
合計	113,524	-	16,091	-	22,363	-	10,063	-	4,107	-	10,652	-	176,800	-

(2) 形態別・分野別

形態	分野 人数 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 累計 (千円)
		開発 計画	行政	公益 事業	運輸 交通	社会 基盤	通信・ 放送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商業・ 貿易	観 光	人的 資源	科学・ 文化				
研修員	14				2		1						6				3				2	81,642
専門家	1														1							23,108
調査団	14	6			7			1														65,822
協力隊																						-
機材供与																						2,893
その他																						3,335
合計																						176,800

2. 事業別実績  
〔一般の技術協力〕  
研修員受入事業

分野 年度	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農 林・水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費  (千円)	
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
49年度	1						1																1,303
50 "																							
51 "																							
52 "																							
53 "	4												1				1					2	20,139
54 "	1																1						12,184
55 "	1																1						13,389
56 "	1																						14,032
57 "	1																						8,618
58 "	1																						2,414
59 "	1																						3,175
60 "	1				2																		6,388
合計	14				2		1						6				3					2	81,642

ブルキナ・ファソ

専門家派遣事業

分野 年度	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農 林・水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費  (千円)	
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
47年度	1															1							2,286
48 "																							8,022
49 "																							7,648
50 "																							5,579
合計	1															1							23,535

〔プロジェクト方式技術協力〕  
保健医療協力事業（大学教授）

ブルキナ・ファソ

プロジェクト名	概要	年度	調査団				専門家		機材供与		経費総額 (千円)	
			調査の種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数		経費 (千円)	主要機材名		経費 (千円)
							継続	新規				
オンコセルカ症		51					—	1	583		583	

〔開発調査方式技術協力〕  
開発調査事業

№	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	セバ・ゴロムゴロム道路建設計画	上ヴォルタ国セバ・ゴロムゴロム間の道路改良のためのF/S調査を実施するもので、57年度はコンタクト・ミッションを派遣してT/Rの確認、現地状況調査、関連資料の収集等を行った。58年度は調査結果を報告書としてとりまとめた。	57	事前調査	58.3.20~58.4.10	6	12,754
			58		(報告書作成)		
2	経済技術協力調査 (プロファイ)	中近東・アフリカ一般を参照のこと。 (モザンビーク、ジンバブエ、ザンビア、エチオピア、象牙海岸、ブルキナ・ファソ、セネガル、モーリタニア)	59	形成基礎	59.11.10~59.12.1	(4)	(932)

〔無償資金協力〕  
無償資金協力事業

№	プロジェクト名	プロジェクト概要	E/N署名日	金額 (億円)	調査 年度	調査種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	巡回医療用機材整備計画	農村部住民に対する巡回診療活動の強化に必要な車輛および医療機材の供与	54.11.29	4	54	実施促進	54.7.8~54.7.29	(2)	(802)
					〃	〃	54.11.11~54.12.1	(2)	(896)
2	医療機能強化計画	54年度に引続き、医療関係車輛および医療機材の供与	57.3.26	3	56	実施促進	57.3.15~57.3.29	(3)	(2,060)
3	水資源農村施設局機材整備計画	地域住民に清潔な水を供給するため井戸掘削に必要な機材の供与	58.3.9	5.5	58	実施促進	59.1.29~59.2.10	(1)	(686)
4	道路整備計画	食糧及び生活物資の流通改善に資するための道路整備用機材の供与	60.8.20	5.0	60	実施促進	60.7.1~60.7.10	1	1,529
5	食糧増産援助	食糧増産を図るため、肥料の供与	61.2.4	2.0					

〔開発協力方式技術協力〕  
開発基礎調査

№	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の種類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
	タンバオ・マンガン鉱 山開発関連施設整備計 画調査	<p>オートボルタ国では、埋蔵量1,000万トンと言われるタンバオ・マンガン鉱山の開発が進められている。</p> <p>本調査は、同鉱山開発に関連して必要となるインフラストラクチャーの一環としての関連施設（道路、学校、診療所、公共市場、飛行場等）の整備計画調査である。</p>	50	関連施設 整備調査	51. 3. 6～51. 3. 30	4	14,588
			51				22,299

ブルキナ・ファソ



ブルンディ

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

ブルンディ 形態	年度 経費及び人数		29~55		56		57		58		59		60		累 計	
	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)
研 修 員	3,432	3	-	-	-	-	1,989	1	2,864	1	11,486	4	19,771	9		
専 門 家	-	-	-	-	-	-	-	-	5,324	1	33,482	1	38,803	2		
調 査 団	2,454	-	-	-	607	-	-	-	36,348	12	3,395	-	42,804	12		
協 力 隊	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
機 材 供 与	-	-	-	-	-	-	-	-	2,456	-	4,997	-	7,453	-		
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	2,185	-	632	-	2,817	-		
合 計	5,886	-	-	-	607	-	1,989	-	49,174	-	53,992	-	111,648	-		

(2) 形態別・分野別

ブルンディ 形態	分野 人数 累計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
研 修 員	9	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	3	-	1	-	1	-	-	-	1	19,771	
専 門 家	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38,803	
調 査 団	12	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	42,804	
協 力 隊	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
機 材 供 与	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7,453	
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,817	
合 計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	111,648	

2. 事業別実績  
 [一般の技術協力]  
 研修員受入事業

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
46年度	1														1							796
53 "	1																				1	1,076
54 "	1																1					1,560
55 "	0																					0
56 "	0																					0
57 "	0																					0
58 "	1												1									1,989
59 "	1											1										2,864
60 "	4	1			1			1				1										11,486
合計	9	1			1			1				3			1		1				1	19,771

ブルンディ

専門家派遣事業

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
59年度	1				1																	7,777
60 "	1				1																	38,479
合計	2				2																	46,256

青年海外協力隊派遣事業

ブルンディ

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
57年度																						607
58年度																						0
59年度																						0
60年度																						1,096
合計																						1,703

〔開発調査方式技術協力〕

開発調査事業

№	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績 (千円)
1	バスメンテナンスステーション建設計画	公共輸送車輦であるバスの保守修理を行うためのメンテナンスステーションの建設にかかる基本設計調査を実施した。	59	特	59. 9.20~59.10.14	7	33,063
			60	特	60. 1.18~60. 1.31	5	3,285

資源開発協力基礎調査事業

№	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績 (千円)
1	プロジェクト選定調査	(バングラデシュ, タンザニア, ブルンディ, ルワンダ, ブラジル, アルゼンティン) 世界一般を参照のこと。	60	資	61. 2.10~61. 2.18	4	(2,299)
					61. 2.14~61. 2.18		

〔無償資金協力〕  
無償資金協力事業

№	プロジェクト名	プロジェクト概要	E/N署名日	金額 (億円)	調査 年度	調査種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	社会環境整備計画	農業生産性の向上のため輸送手段の強化, 医療事情改善に必要なトラック, 救急車, 発電機等の供与	54.10.19	5	54	実施促進	54.9.13～54.9.24	(2)	(947)
					〃	〃	54.11.17～54.12.2	(2)	(1,144)
2	道路整備計画	道路建設, 補修用機材の供与	55.9.11	5					
3	医療器具供給計画	54年度に引続き, レントゲン装置等医 療機器の供与	56.4.7	2					
4	公共輸送力増強計画 (I)(II)	バスの供与	57.7.2	2.8					
			58.10.25	3.2					
5	食糧増産援助	食糧増産のための肥料, 農薬の供与	60.12.21	3					
6	バス整備工場建設計画	公共輸送車輛であるバスの保守修理を行 うためメンテナンスステーションの建設	60.7.4	6	59	基本設計	59.9.20～59.10.14		} 開発調査
					〃	報告書説明	60.1.18～60.1.31		

ブルン  
ディ

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

カ メ ル ー ン	年 度 結 算 費 及 び 人 数	29~55		56		57		58		59		60		累 計	
		経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
	研 修 員	23,325	11	5,217	2	-		4,971	2	3,211	1	15,079	7	51,803	23
	専 門 家	172		-		-		-		-		-		172	
	調 査 団	11,614	5	-		-		15,259	4	36,648	6	213,966	25	277,487	40
	協 力 隊	-		-		-		-		-		-		-	
	機 材 供 与	-		-		-		-		-		4,236		4,236	
	そ の 他	1,169		-		-		558		999		4,695		7,421	
	合 計	36,280		5,217		-		20,788		40,858		237,976		341,119	

(2) 形態別・分野別

形 態	分 野	人 数 累 計 (人)	計 画 ・ 行 政		公 共 ・ 公 益 事 業				農 林 ・ 水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商 業 ・ 観 光		人 的 資 源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)	
			開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
	研 修 員	23				6				4		3		2	1			3	1		3			51,803
	専 門 家																							172
	調 査 団	40			4					25		5	6											277,487
	協 力 隊																							-
	機 材 供 与																							4,236
	そ の 他																							7,421
	合 計																							341,119

2. 事業別実績  
〔一般の技術協力〕  
研修員受入事業

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
40年度	1							1														1,236
48 "	1											1										1,517
50 "	1				1																	1,818
52 "	1																					1,962
53 "	3				1											1			1			6,091
54 "	1				1											1						3,139
55 "	3									1							1					7,562
56 "	2				1							1				1						5,217
57 "	0																					0
58 "	2																					4,971
59 "	1							1														3,211
60 "	7				2			2				1							2			15,079
合計	23				6			4		3		2	1			3	1		3			51,803

カメルーン

〔一般の技術協力に係る機材供与〕  
単独機材供与事業

№	機材名	機材供与先	年度	機材供与経費 (千円)
1	稲作普及用機材	集団研修コース	60	4,236
計	1 件			4,236

〔プロジェクト方式技術協力〕

農林業協力事業

カメルーン

プロジェクト名	概要	年 度	調査団				専門家		機材供与		経費総額 (千円)	
			調査の 種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数		経費 (千円)	主要機材名		経費 (千円)
							継続	新規				
農業協力プロジェクト ファイナディング調査 (稲作開発)	昭和59年12月に実施された東西アフリカプロジェクト形成調査団による予備調査の結果を踏まえ、主として稲作開発計画についてプロジェクト・ファイナディングを行った。	60	事前調査	60.10.21~ 60.11.1	6	12,474			-	-	12,474	

〔開発調査方式技術協力〕

開発調査事業

№	プロジェクト名	概要	年 度	調査の種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	地下水開発計画	北部地域住民の飲料水、牧畜用水確保のため井戸掘削用機材の供与にかかわる基本設計調査を実施した。	58	特	58. 8. 7~58. 8.26	4	15,259
2	バイゴム農業開発計画	カメルーン第2の都市ドアラから北東200kmに位置するバイゴム平野3,000haを対象に、稲作(陸・水稲)を中心とする農業開発計画を策定、更に3,000haの開発の核となるパイロットファーム(200ha)を設置し、中核農民の育成及び新品種導入、水管理、施肥等の試験を行うもので、昭和59年度に締結されたS/Wに基づき、昭和60年度は、地形図作成(調査対象地区約3,000haを対象に1/5000-1mコンター-の地形図作成)及び実施調査(F/Sに必要な基礎的資料の収集、現地調査及びF/S)を行った。	59	事前調査	60. 4. 7~60. 4.21	5	188,154
			60	実施調査	60. 6.23~60. 8.17	4	
					60. 7.28~60.12.10	8	
					60. 9.22~60.12. 5	2	
3	漁業振興計画	中近東・アメリカ一般を参照のこと。 (カメルーン・サントメ・プリンシペ)	59	特(事前)	59. 8.31~59. 9.25	(5)	(6,506)
4	漁業振興計画	漁業協同組合に対する漁業用資機材の供与及び機材の保守、修理技術等の訓練施設の建設にかかる基本設計調査を実施した	59	特	60. 1.12~60. 2. 3	6	12,511
			60	"			13,084
5	経済技術協力調査 (プロジェクト形成)	中近東・アフリカ一般を参照のこと。 (象牙海岸、セネガル、マリ、カメルーン)	59	形成基礎	59.11.28~59.12.16	(4)	(2,224)

海外開発計画調査事業

№	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
1	中小規模工業経済協力調査	③(カメルーン, エチオピア, 中央アフリカ, ナイジェリア)。中近東・アフリカ一般を参照のこと。	44	海	44.11.26～44.12.25	(8)	(2,805)

カメルーン

〔無償資金協力〕

無償資金協力事業

№	プロジェクト名	プロジェクト概要	E/N署名日	金額(億円)	調査年度	調査種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
1	地下水開発計画	北部州の慢性的水不足解消のため深井戸揚水施設の建設	59.2.25	5.4	58	基本設計	58.8.7～58.8.26	4	開発調査
					"	実施促進	59.3.26～59.4.7	(2)	(1,670)
2	内水面漁業振興計画	漁業協同組合に対し、漁業用資機材の供与および機材の保守、修理技術等の訓練施設の建設	60.7.11	6.0					

〔開発調査方式技術協力〕

開発基礎調査

№	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
1	ガボン, カメルーン林業開発協力	中近東・アフリカ一般を参照のこと。(ガボン, カメルーン)	54	基礎一次調査	55.2.20～55.3.8	(4)	(3,033)
			55	"	(報告書作成)		
2	半乾燥地域森林資源保全	(カメルーン, ナイジェリア, タンザニア)中近東・アフリカ一般を参照のこと。	59	現地実証調査基礎一次	60.3.27～60.4.14	(7)	(4,677)



カーボ・ヴェルテ

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

カーボ・ヴェルテ

形態	29~55		56		57		58		59		60		累 計	
	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,301	1	3,301	1
専 門 家	-	-	12,039	2	18,661	-	12,122	-	17,178	1	29,742	-	89,742	3
調 査 団	14,060	6	-	-	2,314	1	419	-	-	-	10,297	5	27,090	12
協 力 隊	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機 材 供 与	-	-	-	-	-	-	12,747	-	7,152	-	183	-	20,082	-
そ の 他	1,054	-	255	-	166	-	140	-	764	-	939	-	3,318	-
合 計	15,114	-	12,294	-	21,141	-	25,428	-	25,094	-	44,462	-	143,533	-

(2) 形態別・分野別

形態	分野 人 数 累 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農 林 ・ 水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)	
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
研 修 員	1						1															3,301	
専 門 家	3										3												89,742
調 査 団	12						5				6								1				27,090
協 力 隊																							-
機 材 供 与																							20,082
そ の 他																							3,318
合 計																							143,533

2. 事業別実績  
〔一般の技術協力〕  
研修員受入事業

分野 年度	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農 林・水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費  (千円)
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
60年度	1						1															3,301
合計	1						1															3,301

カーボ・ヴェルテ

専門家派遣事業

分野 年度	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農 林・水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費  (千円)
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
56年度	2																					12,039
57 "	0																					18,661
58 "	0																					12,122
59 "	1																					24,330
60 "	0																					29,925
合計	3																					97,077

〔一般の技術協力に係る機材供与〕  
単独機材供与事業

№	機 材 名	機 材 供 与 先	年度	機材供与経費 (千円)
1	水産用機材	水産局	58	12,747
計	1 件			12,747

〔開発調査方式技術協力〕  
開発調査事業

カ ー ボ ・ ヴ ェ ル デ	No	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の種類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	1	漁業振興計画基本設計 調査	カーボ・ヴェルデ共和国は、自国周辺海域における漁業資源の開発を進めており、この計画の一環として、零細漁業振興計画を策定し、このたび同計画推進のために必要な漁船、漁具等漁業用資機材の供与についての協力を要請してきた。この要請に基づき、同国に基本設計調査団を派遣した。	54	特	54.11.24~54.12.9	(5)	(3,614)
				55	特	(報告書作成)	0	2,178
2	2	無償案件評価調査	中近東・アフリカ一般を参照のこと。 (ガンビア、カーボ・ヴェルデ、モーリタニア)	57	評価調査	58.4.3~58.4.24	(3)	(1,528)
				58				(419)

〔無償資金協力〕  
無償資金協力事業

No	プロジェクト名	プロジェクト概要	E/N署名日	金 額 (億円)	調査 年度	調 査 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	零細漁民に対する漁船および漁具の供給計画	漁船、漁具類の供与	55.2.1	2	54	基本設計	54.11.24~54.12.9	5	開発調査
					〃	実施促進	55.3.26~55.4.6	2	2,456
					55	〃	55.4.30~55.5.11	2	2,685
					〃	〃	55.7.9~55.7.19	2	4,150
2	既存保健機構強化計画	既存の医療施設、設備の機能強化に必要な救急車、巡回診療車等機材の供与	58.2.24	2.8	57	実施促進	58.3.1~58.3.16	(1)	(786)
3	海上通信網整備計画	船舶に対するサービス供与に必要な通信網の一環として、サン・ヴィンセンテ島海岸局の旧式機材の更新			60	基本設計	61.2.23~61.3.7	5	10,297

中央アフリカ

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

形態	29~55		56		57		58		59		60		累計	
	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)
研修員	18,265	9	11,386	3	14,637	4	7,051	2	9,713	3	14,500	7	75,552	28
専門家	5,391	3	1,844	1	9,745		11,726		11,290		12,863	—	52,859	4
調査団	3,830		—		2,347		1,560		4,404		23,199	5	35,340	7
協力隊	—		—		—		—		—		—		—	
機材供与	24,402		2,830		3,744		7,481		529		426		39,412	
その他	499		255		561		140		474		939		2,868	
合計	52,387		16,315		31,034		27,958		26,410		51,927		206,031	

中央アフリカ

(2) 形態別・分野別

形態	分野 人数計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費累計 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
研修員	28	1		1	3	4	4					9				1		4		1	75,552	
専門家	4					1						2	1								52,859	
調査団	7			5														2			35,340	
協力隊																					—	
機材供与																					39,412	
その他																					2,868	
合計																					206,031	

2. 事業別実績  
〔一般の技術協力〕  
研修員受入事業

中央  
アフリカ

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発 計画	行政	公益 事業	運輸 交通	社会 基盤	通信・ 放送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商業・ 貿易	観 光	人的 資源	科学・ 文化				
48年度	2						1					1										1,999
49 "																						
50 "																						1,160
51 "	2						2															3,312
52 "	1						1															1,523
53 "	1																				1	1,316
54 "	1															1						2,270
55 "	2					2																6,685
56 "	3				3																	11,386
57 "	4											3							1			14,637
58 "	2											2										7,051
59 "	3			1								1							1			9,713
60 "	7	1				2						2							2			14,500
合計	28	1		1	3	4	4					9					1		4		1	75,552

専門家派遣事業

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
46年度	2										2											4,316
47 "																						24
55 "	1					1																3,833
56 "	1											1										4,674
57 "	0																					13,489
58 "	0																					12,074
59 "	0																					11,819
60 "	0																					13,289
合計	4					1					2	1										63,518

中央アフリカ

〔一般の技術協力に係る機材供与〕

単独機材供与事業

№	機材名	機材供与先	年度	機材供与経費 (千円)
1	建設機械検査用機材	公共事業省	58	6,941
計	1 件			6,941

〔プロジェクト方式技術協力〕

保健医療協力事業(特別機材)

プロジェクト名	概要	年 度	調査団				専門家			機材供与		経費総額 (千円)
			調査の 種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数	経費 (千円)	主要機材名	経費 (千円)		
保健省		53								検診台, ヘルニア, 中垂炎セット	21,620	21,620

## 〔開発調査方式技術協力〕

## 開発調査事業

中央  
ア  
フリ  
カ

№	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の種類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	経済技術協力評価調査	中近東、アフリカ一般を参照のこと。 (中央アフリカ、ニジェール)	59	援助評価	59.12.8~54.12.19	(2)	(3,454)

## 海外開発計画調査事業

№	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の種類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	中小規模工業経済協力 調査	(カメルーン、エチオピア、中央アフリカ、ナイジェリア)。 中近東・アフリカ一般を参照のこと。	44	海	44.11.26~44.12.25	(8)	(2,805)

## 〔無償資金協力〕

## 無償資金協力事業

№	プロジェクト名	プロジェクト概要	E/N署名日	金 額 (億円)	調査 年度	調 査 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	医療機能強化計画	医療事情改善のため、救急車、医療器具、 医薬品等の供与	55.10.29	2	55	実 施 促 進	55.11.15~55.11.27	2	2,722
			57.4.17	5	57	〃	57.5.29~57.6.14	(3)	(2,347)
			60.3.6	5	59	〃	60.4.8~60.4.23	(1)	(950)
2	道路整備計画	道路補修用機材の供与	56.11.11	5			(2)		
3	道路整備計画	(1) バンガソー~東部スーダン国境 (2) イソピー~ピラオ (3) ンブレ~ウアダの3区間を重点地域と した道路整備計画の実施に必要な道路整 備用機材の供与	58.7.1	5	58	実 施 促 進	58.7.11~58.7.26	(2)	(1,560)
4	食糧増産援助	食糧増産を図るため、農薬・肥料等の供 与	60.9.10	2					
5	西部地下水開発計画	首都近郊の村落部の給水施設を整備する ため、深井戸掘削機材の供与	61.3.10	6	60	基 本 設 計	60.8.17~60.9.8	5	21,883

チャード

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

形態	29~55		56		57		58		59		60		累計	
	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)
研修員	4,772	2									1,499	1	6,271	3
専門家	-										-		-	
調査団	2,280										-		2,280	
協力隊	-										-		-	
機材供与	-										-		-	
その他	-										-		-	
合計	7,052										1,499		8,551	

チャード

(2) 形態別・分野別

形態	分野 人数 累計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経費 累計 (千円)
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
研修員	3						2												1			6,271
専門家																						-
調査団																						2,280
協力隊																						-
機材供与																						-
その他																						-
合計																						8,551



2. 事業別実績  
 [一般の技術協力]  
 研修員受入事業

分野 年度	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農 林・水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費  (千円)
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
53年度	2						2												1			4,772
60々	1																					1,499
合 計	3						2												1			6,271

コモロ

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

形態	29~55		56		57		58		59		60		果 計	
	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)
研修員	-		3,521	2	4,066	1	6,085	2	11,442	4	8,881	1	33,995	10
専門家	-		-		3,765	2	13,719		6,362	2	26,579		50,425	4
調査団	7,214	4	12,113		832		25,778	6	-		3,121		49,058	10
協力隊	-		-		-		-		-		-		-	
機材供与	-		-		909		2,854		1,612		1,415		6,790	
その他	665		-		330		1,440		332		1,857		4,624	
合計	7,879		15,634		9,902		49,876		19,748		41,853		144,892	

コモロ

(2) 形態別・分野別

形態	分野 人数計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費計 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
研修員	10				6					4												33,995
専門家	4				2					1							1					50,425
調査団	10									6		4										49,058
協力隊																						-
機材供与																						6,790
その他																						4,624
合計																						144,892

2. 事業別実績  
 (一般の技術協力)  
 研修員受入事業

コ  
モ  
ロ

分野 年度	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農 林・水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費  (千円)
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
56年度	2				2																	3,521
57 "	1																					4,066
58 "	2																					6,085
59 "	4				4																	11,442
60 "	1																					8,881
合計	10				6																	33,995

専門家派遣事業

分野 年度	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農 林・水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費  (千円)
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
57年度	2				2																	4,674
58 "	0																					16,573
59 "	2																					7,974
60 "	0																					27,994
合計	4				2																	57,215

## 〔開発調査方式技術協力〕

## 開発調査事業

№	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
1	救助艇建造計画基本設計調査	コモロ全島(3島)に配置が計画されている救助艇3隻の建造について調査を実施し、基本設計書を作成した。	55	特	55.10.2~55.10.21	4	6,154
2	漁業振興計画調査	漁業振興に必要な漁船、漁具・漁網等の供与に係る基本設計調査を実施した。	56	特	56.10.8~56.11.3	5	20,963
3	漁業訓練センター建設計画	漁民に漁法、漁具、エンジン等に対する技術を習得させる訓練施設の建設にかかわる基本設計調査を実施した。	58	特	58.12.10~58.12.31	6	25,778

コモロ

## 〔無償資金協力〕

## 無償資金協力事業

№	プロジェクト名	プロジェクト概要	E/N署名日	金額(億円)	調査年度	調査種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
1	海難漁民援助計画	救命艇の供与	56.2.6	3.5	55	基本設計	55.10.2~55.10.21	4	開発調査
					〃	実施促進	56.2.18~56.3.13	(2)	(1,060)
2	沿岸漁業振興計画	漁船、漁具類の供与	57.5.10	3	56	基本設計	56.10.8~56.11.3	5	開発調査
					〃	実施促進	57.2.8~57.2.23	(2)	(1,652)
3	飲料水供給計画	給水車の供与	57.5.10	1	57	実施促進	57.7.29~57.8.17	(1)	(817)
4	漁業訓練センター建設計画	近代漁法の導入と普及を客細漁民に行う 漁業訓練センターの設立と漁船・漁具類の供与	59.4.11	6	58	基本設計	58.12.10~58.12.31	6	開発調査
5	道路整備計画	道路建設機材の供与	61.3.26	3	60	実施促進	61.4.6~61.4.15	1	1,924

コンゴ

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

形態	29~55		56		57		58		59		60		累 計	
	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員	3,351	2	4,262		2,210	1	-		3,053	1	1,499	1	14,375	5
専 門 家	1,577	3	-		-		-		-		-		1,577	3
調 査 団	-		2,722	2	-		-		-		-		2,722	2
協 力 隊	-		-		-		-		-		-		-	
機 材 供 与	-		-		-		-		-		-		-	
そ の 他	-		255		-		804		-		-		1,059	
合 計	4,928		7,239		2,210		804		3,053		1,499		19,733	

(2) 形態別・分野別

形態	分 野	人 数 累 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農 林 ・ 水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ !	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)	
			開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
研 修 員		5												2				1		1		1	14,375	
専 門 家		3																					3	1,577
調 査 団		2				2																		2,722
協 力 隊																								-
機 材 供 与																								-
そ の 他																								1,059
合 計																								19,733

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

分野 年度	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農 林・水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 (千円)		
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化						
53年度	1																					1	1,253	
55 "	1																	1						2,098
56 "	0																							4,262
57 "	1																							2,210
58 "	0																							0
59 "	1																							3,053
60 "	1																				1			1,499
合計	5																				1	1	1	14,375

コンゴ

専門家派遣事業

分野 年度	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農 林・水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 (千円)		
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化						
48年度	3																							1,577
合計	3																						3	1,577

〔無償資金協力〕

無償資金協力事業

№	プロジェクト名	プロジェクト概要	E/N署名日	金 額 (億円)	調査 年度	調査種類	調 査 期 間	調査団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	道路整備計画	道路建設機材の供与	56. 4.17	2	56	実施促進	56. 7. 7～56. 7.20	2	2,722

シブティ

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

シブティ 形態	29~55		56		57		58		59		60		累 計	
	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
専 門 家	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
調 査 団	-	-	2,863	2	-	-	1,374	1	-	-	-	-	4,237	3
協 力 隊	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機 材 供 与	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	255	-	-	-	140	-	-	-	-	-	395	-
合 計	-	-	3,118	-	-	-	1,514	-	-	-	-	-	4,632	-

(2) 形態別・分野別

シブティ 形態	分 野 人 数 累 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)		
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化						
研 修 員	-																						-	
専 門 家	-																							-
調 査 団	3	2			1																			4,237
協 力 隊	-																							-
機 材 供 与	-																							-
そ の 他	-																							395
合 計	-																							4,632

2. 事業別実績

〔開発調査方式技術協力〕

開発調査事業

№	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績 (千円)
1	経済技術協力調査	わが国の経済技術協力の仕組みを説明するとともに、今後の協力案件の発掘を行った。	56	形成基礎	57. 1. 6～57. 1. 16	2	2,863

〔無償資金協力〕

無償資金協力事業

№	プロジェクト名	プロジェクト概要	E/N署名日	金額 (億円)	調査年度	調査種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績 (千円)
1	道路網整備計画	道路建設用機材の供与	58.10.17	3	58	実施促進	58.11.27～58.12. 8	1	1,374



赤道ギニア

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

赤道ギニア 形態	年度 経費及び 人数		29~55		56		57		58		59		60		果 計	
	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)
研 修 員	-	-	-	-	2,673	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2,673	2
専 門 家	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
調 査 団	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
協 力 隊	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機 材 供 与	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	922	-	-	-	-	-	-	922	-
合 計	-	-	-	-	2,673	-	-	922	-	-	-	-	-	-	3,595	-

(2) 形態別・分野別

形態	分野 人数 累計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)	
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
研 修 員	2																				2	2,673	
専 門 家																							-
調 査 団																							-
協 力 隊																							-
機 材 供 与																							-
そ の 他																							922
合 計																							3,595

2. 事業別実績

(一般の技術協力)

研修員受入事業

分野	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農 林・水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費  (千円)
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
57年度	2																				2	2,673
合計	2																				2	2,673

赤道ギニア

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

形態	29~55		56		57		58		59		60		累計	
	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)
研修員	391,650	260	31,300	13	37,349	14	67,482	21	42,357	16	49,581	19	619,719	343
専門家	440,734	71	-		-		11,064	5	112,328	36	84,679	4	648,805	116
調査団	389,693	112	630		1,212		1,544		188,446	12	268,373	18	849,898	142
協力隊	377,310	90	42,225	2	39,371	7	61,717	8	148,183	16	122,490	20	791,296	143
機材供与	236,781		9,968		24,965		23,415		110,189		32,750		438,068	
その他	4,855		-		-		698		8,101		5,675		19,329	
合計	1,841,023		84,123		102,897		165,920		609,604		563,548		3,367,115	

(2) 形態別・分野別

形態	分野 人数 累計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 累計 (千円)
		開発 計画	行政	公益 事業	運輸 交通	社会 基盤	通信、 放送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業	商 業、 貿易	観 光	人的 資源	科学、 文化					
研修員	343	1	13	22	32	19	93	15	1	8	1	23	50	6	14		23		18		4	619,719
専門家	116	4		11	7	12	10	3				3	1	4			1		60			648,805
調査団	142			28	19		36	2				14	4	21							18	849,898
協力隊	143		4	5	12	26	17	21			3	1	27				7	3	15		2	791,296
機材供与																						438,068
その他																						19,329
合計																						3,367,115

2. 事業別実績  
〔一般の技術協力〕  
研修員受入事業

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)	
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化					
34年度	6		1									4									1	20,073	
35 "	5						5																
36 "	3						3																
37 "	(1) 4		(1)			1	1					2											
38 "	2						1							1									
39 "	1											1										636	
41 "	9						5	1				2					1					4,896	
42 "	(3) 6		1				(3) 3	1									1					5,840	
43 "	11			1		2	4										2		2			8,996	
44 "	14		4				2	3		1		1			2		1					14,257	
45 "	(1) 16			1	(1)		8	2		1	1	1					2					12,734	
46 "	20				1	1	5	1		1	1	4	1				4		1			19,409	
47 "	15				2	2	4					1			1		3		1		1	14,364	
48 "	27		1		4		6	1				6	3	1	1		4					28,416	
49 "	(3) 22		1		2	2	(1) 4	2				3	2	1	(2) 1		1		2		1	33,507	
50 "	19			2	3	1	4	1		2		1	3									26,972	
51 "	21	1			6	1	10					1				1						38,360	
52 "	15		1	3	2	1	4					1				1						37,404	
53 "	9		2	3	1							2	1									26,115	
54 "	15			4	1	1	3					1	4						1			48,680	
55 "	20			1	2		4					1	8		1		1		2			50,991	
56 "	13			1			4			2		1	2						3			31,300	
57 "	(1) 14			4			1	1		1		4	2			(1)					1	38,561	
58 "	(2) 21		1	1	4	2	(2) 2	1	1			1	6						2			67,482	
59 "	16		1	1	2	2	3					3	1	2					1			42,357	
60 "	19				2	3	7	1				1							3			53,043	
合計	(1) 343	1	(1) 13	22	(1) 32	19	(6) 93	15	1	8	1	23	50	6	(2) 14		(1) 23		18		4	624,393	

注 カッコは国際機関研修員で外教である。

エティオピア

専門家派遣事業

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)	
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化					
33年度	1																		1			646	
34 "																							
35 "																							
36 "																							
37 "																							
38 "																							
42 "	(1) 4					4						(1)										4,997	
43 "	(1)				(1)																		
44 "	3							3														2,929	
45 "	12					8	1					3										14,237	
46 "	(2) 1					(2)								1								45,847	
47 "	(1) 2					(1)	2															19,868	
48 "	(2) 2		(1)			(1)	1					1										40,424	
49 "	(1)					(1)																43,219	
50 "	8				5									2			1					31,174	
51 "	13	4			5		4															60,701	
52 "																						39,987	
53 "																						20,269	
54 "																						931	
55 "																							
56 "																							
57 "	0																						
58 "	5					4								1								12,349	
59 "	2						2															34,463	
60 "	4				1	3																91,527	
合計	(8)57	4	(1)	11	(1)7	(5)12	10	3				3	(1)1	4			1		1			463,568	

註) カッコは国際機関専門家以外数である。

青年海外協力隊派遣事業

分野 年度	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農 林・水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費  (千円)
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
47年度	38		1	1	8	2	9	3			2		1						11			37,548
48 "	8					2	1						2				3					71,789
49 "	17		2			3	4	1					3						4			98,533
50 "	12			1	3	2		4			1						1					61,354
51 "																						62,135
52 "	4					1		1					1								1	48,436
53 "																						2,175
54 "	6					5											1					24,933
55 "	5					2	1										2					47,673
56 "	2							2														52,823
57 "	7		1			3						1	2									60,136
58 "	8			1	1	2	1	1					2									81,471
59 "	16					2		4					9				1					169,739
60 "	20			2		2	1	5					7				2				1	151,392
合計	143		4	5	12	26	17	21			3	1	27				7	3	15		2	970,137

エ  
テ  
ィ  
オ  
ビ  
ア

〔一般の技術協力に係る機材供与〕  
単独機材供与事業

エ  
チ  
オ  
ピ  
ア

№	機 材 名	機 材 供 与 先	年度	機材供与経費 (千円)
1	移動無線通信装置 (同上41年度支出分)	エチオピア政府	40 41	5,555 1,979
2	さく井機材	水資源審議会	45	14,280
3	さく井機材	水資源審議会	45	3,997
4	電気通信教育機材	電々公社	49	18,992
5	電気通信機材	エチオピア放送通信局	50	10,142
6	電気通信機材	エチオピア電気通信総局	51	15,660
7	水資源開発用機材 (同上58年度支出分)	水資源省	57 58	4,200 298
8	自動車整備機材	井戸掘用工事事業団	59	2,616
9	広報啓発車	国立児童委員会	59	5,531
10	地震工学用機材 (文献技術情報供与)	集団研修コース	59	4,732
1	技術文献(17冊)		60	398
計	10 件			88,380

〔プロジェクト方式技術協力〕  
保健医療協力事業

プロジェクト名	概 要	年 度	調 査 団			専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)		
			調査の 種 類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数 継続 新規	経 費 (千円)	主要機材名		経 費 (千円)	
帝国中央衛生研究所 協定等の種類：R/D 署名年月日：43.7.18 協力期間：42～49 国内協力機関： 国立予防衛生研究所	帝国中央衛生研究所はエチオピア国に おける細菌、ウイルス、血清、寄生虫、疫 学等の検査ならびに研究機関として中心的 な役割を果たしている。 わが国は同研究所に対して当初、単発専 門家派遣事業として専門家だけを派遣して	42					—	1	…	実体顕微鏡	5,708	…
		43	実地調査	43.7.4～ 43.7.24	4	…	1	4	…	光学機械、医 薬品	8,838	…
		44					5	4	…	分光光度計	12,167	…
		45	計画打合せ	46.2.3～ 46.2.23	2	…	5	⊕2 4	…			…
		46					5	⊕4 2	…			…

〔プロジェクト方式技術協力〕

保健医療協力事業

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団				専 門 家			機 材 供 与		経費総額 (千円)
			調査の 種 類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名	経 費 (千円)	
							継続	新規				
	いたが、昭和43年7月実施調査団を派遣し、プロジェクト方式により協力する旨のR/Dを取り決めた。 協力の内容は、同研究所における寄生虫部門および衛生動物部門の2部門を新設し、この2部門に専門家を派遣して研究指導をするとともに、現地カウンターパートを養成し、エチオピア国における公衆衛生の水準向上に寄与することを目的としている。 これまで専門家派遣および研修員受入れを実施するとともに、新設部門に必要な研究用機械類を供与し、昭和49年度をもって協力を終了した。	47					3	2	27,837		Ⓔ 1,208	29,045
		48	計画打合せ	48.10.20～ 48.11.8	4	3,397	5	—	26,281		Ⓔ 290	29,968
		49					1	—	1,060		Ⓔ 25	1,085
天然痘対策 協定等の種類：R/D 署名年月日：46.12.17 協力期間：46～48 フォローアップ： 49～50 国内協力機関： 長崎大学	WHOは昭和41年から痘そう撲滅計画を推進していたが、エチオピアにおける天然痘発生数が特に著しく、WHOは同国に撲滅対策の重点を置くこととし、昭和46年エチオピア政府は、わが国に対し、同国の痘そう撲滅計画への協力を要請してきた。昭和46年12月実施調査団を派遣、昭和47年、48年の2カ年にわたり、疫学専門家および青年海外協力隊員の派遣、痘そう対策車、無線機等の機材供与を行った。本プロジェクトは、昭和50年1月派遣専門家の任期満了により終了したが、計画開始後患者発生数が激減するなど、多大の成果をあげた。	46	実施調査	46.12.2～ 46.12.21	4	3,505						3,505
		47					—	1	3,985	天然痘対策車	Ⓔ 19,266	23,251
		48	計画打合せ	48.10.20～ 48.11.8	(4)	(3,397)	1	1	6,351		Ⓔ 244	(3,397) 6,595
		49					1	—	3,448		—	3,448

エチオピア



保健医療協力事業(単発)

エ  
チ  
オ  
ピ  
ア

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団				専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)	
			調査の 種 類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名		経 費 (千円)
							継続	新規				
早魃被災民医療対策		59				⑤17,294	-	38	85,705		⑤74,541	177,570

産業開発協力事業

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団				専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)	
			調査の 種 類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名		経 費 (千円)
							継続	新規				
一次産品開発協力基礎 調査	日本・エチオピア両国間の貿易上のアンバランスを是正するため、開発輸入の対象製品の選抜と技術協力の方策調査。 協力の対象産品を油糧種子である「菜種」と飼料作物である「アルファルファ」にした。	47	基礎調査		4	3,004						3,004

〔開発調査方式技術協力〕

開発調査事業

№	プロジェクト名	概要	年 度	調査の種類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	マイクロ回線網建設計画調査	① №1 ルート建設計画 アジスアベバ～アスラマ間約800kmのマイクロウェーブ回線建設について 電話トラフィックの現状及び将来性、既設通信系との関連調査。	43	投	44. 2. 15～44. 3. 31	5	7,389
			44	投	44. 8. 5～44. 11. 24	8	30,935
			"	報告書説明	45. 3. 17～45. 3. 31	2	
		② №2, №3, №4の各ルート建設計画 №2ルート：アジスアベバ～ティレダワ間 №3ルート：アジスアベバ～シカシャメネ間 №4ルート：アジスアベバ～ジンマ間	45	実施調査	45. 8. 18～45. 10. 26	9	32,103
			"	実施調査	46. 1. 19～46. 3. 29	10	
			66	報告書説明	46. 8. 9～46. 8. 23	2	4,829

№	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の種類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
2	港湾建設計画調査	マツサワ、アッサブの2港しかなく、どちらも規模が小さいため、両港の施設拡充と改善について早急に整備の必要があり、エチオピア政府より長期計画によるマスタープラン策定の要請があり、47年度第1次調査団を派遣し、調査したが中間報告の段階で終わった。48年度においては、その報告書の内容に一部修正の要請があり、港湾計画のマスター・プランの中に船舶の修繕施設も含めることとなり、この調査を引き実施した。	47	実施調査	47. 8. 21~47. 9. 18	7	10,138
			"	報告書調査	48. 2. 24~48. 3. 9	4	
			48	実施調査	48. 6. 16~48. 7. 18	4	16,103
			"	実施調査	48. 9. 24~48. 12. 21	4	
3	生活用水供給(地下水開発)緊急計画調査	同国北部を中心とする干ばつによる飢餓被災民の生活用水確保のための緊急地下水開発計画調査を行うものである。対象地域はウオロー州南部及びシヤワ州北部における救援センターである。昭和59年度は、昭和60年1月S/Wを締結し、同月より本格調査を開始し、進捗状況報告書(和文)を作成した。昭和60年度はファイナルレポートを作成・提出した。	59	事前調査	59. 12. 21~60. 1. 6	4	11,390
			"	実施調査	60. 1. 29~60. 4. 15	7	152,137
			"	"	60. 2. 26~60. 3. 10	1	
			60	"	60. 5. 16~61. 1. 31 60. 9. 8~60. 12. 5 61. 1. 5~61. 1. 31	9 4 2	202,054
			"	"	60. 4. 16~60. 6. 4	8	
4	対アフリカ食糧・農業問題総合対策調査	中近東、アフリカ一般を参照のこと。 (エチオピア、ケニア、セネガル)	59	経済技術	60. 4. 6~60. 4. 22	(6)	(4,770)
			60	協力技術			(280)
5	経済技術協力調査(プロファイ)	中近東、アフリカ一般を参照のこと。 (モザンビーク、ジンバブエ、ザンビア、エチオピア、象牙海岸、ブルキナ・ファソ、セネガル、モーリタニア)	59	形成基礎	59. 11. 10~59. 12. 1	(4)	(932)

エチオピア

海外開発計画調査事業

№	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の種類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	中小規模工業経済協力調査	③(カメルーン、エチオピア、中央アフリカ、ナイジェリア)。 中近東・アフリカ一般を参照のこと。	44	海	44. 11. 26~44. 12. 25	(8)	(2,805)
		④(エチオピア、ザール、ザンビア) 中近東・アフリカ一般を参照のこと。	45	海	46. 2. 20~46. 3. 24	(8)	(3,011)
2	長期電力開発計画調査	1957年に長期社会経済発展計画を策定し、1973年度は第3次5カ年計画の最終年で、電力開発は3次を通して最優先事業として実施されて来っており、今後も強力に推進される計画である。同国の要請により全土を対象とした長期電力開発計画を策定するため、調査団を派遣し、需要想定、電源開発計画、送配	48	海	48. 7. 7~48. 9. 15	6	32,261

エ  
チ  
オ  
ピ  
ア

№	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の種類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
		電計画、系統解析等の現地調査を実施。これにもとづき長期電力開発計画報告書を作成した。					
3	タナ湖周辺地域電力開発計画調査	タナ湖周辺地域の電化計画に関し、P/Sの一環として事前調査を実施した。 51年度はティス・アバイ発電所の出力増強のためタナ湖調整堰建設計画および、この計画で得られる電力を同国北部地域へ送電する計画について50年度に実施した事前調査に引き続き、フィージビリティ調査を実施。	50 51 〃	海 海 海	51. 3. 11～51. 3. 31 51. 9. 1～51. 9. 27 52. 3. 7～52. 3. 19	6 8 1	16,067 57,334

資源開発協力基礎調査事業

№	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の種類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	西部地区資源開発協力基礎調査	エチオピア政府の要請に基づいて調査団を派遣し、鉱物資源賦存の可能性を調査したもので、対象地域は西部のアソサークルムク地区(約8,000 km <sup>2</sup> )メ ンディートボ地区(約400 km <sup>2</sup> )、ゴルダナーピラ地区(1,600 km <sup>2</sup> )で、地質調査、写真地質調査、地形図図化のための作業を行った。	48 〃 49 〃 50 〃 51	資 資 資 資 資 資	48. 4. 19～48. 6. 10 49. 1. 24～49. 5. 20 50. 3. 1～50. 3. 23 50. 3. 1～50. 3. 31 50. 4. 1～50. 6. 10 50. 4. 1～50. 6. 12	4 10+(2) 3 4 (4) 8 0	64,749 100,915 5,307 2,522

〔無償資金協力〕

無償資金協力事業

№	プロジェクト名	プロジェクト概要	E/N署名日	金 額 (億円)	調査 年度	調 査 種 類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	文盲解消運動のための輸 送力増強計画	輸送用車両の供与	55. 12. 8	1					
2	小規模かんがい計画	かんがい工用建設機械トラクター等の 供与	60. 4. 10	4	60	実 施 促 進	60. 5. 30～60. 6. 14	(2)	(1,610)
3	食糧増産援助	食糧増産を図るため、農業機械の供与	61. 1. 10	8					

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

形態	29~55		56		57		58		59		60		累 計	
	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員	31,048	12	52,342	11	36,434	5	19,670	3	9,767	3	9,489	5	158,750	39
専 門 家	30	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	1
調 査 団	58,047	7	-	-	-	-	1,671	-	1,631	-	2,548	-	63,897	7
協 力 隊	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機 材 供 与	11,907	-	-	-	14,555	-	-	-	-	-	52,906	-	79,368	-
そ の 他	1,437	-	-	-	-	-	104	-	-	-	-	-	1,541	-
合 計	102,469	-	52,342	-	50,989	-	21,445	-	11,398	-	64,943	-	303,586	-

ガ  
ボ  
ン

(2) 形態別・分野別

形態	分野 人 数 累 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
研 修 員	39		1		2		4	9			3	6			1	2		1	9	1	158,750	
専 門 家	1									1											30	
調 査 団	7									7											63,897	
協 力 隊																					-	
機 材 供 与																					79,368	
そ の 他																					1,541	
合 計																					303,586	

2. 事業別実績  
〔一般の技術協力〕  
研修員受入事業

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
45年度	1								1													1,076
53 "	3							1			1										1	7,272
54 "	3							2			1											6,818
55 "	5							3									2					15,882
56 "	11							2					1							8		52,342
57 "	5		1					1					1						1	1		36,434
58 "	3												1									19,670
59 "	3															1						9,767
60 "	5				2		1															9,489
合計	39		1		2		4	9			3		6			1	2		1	9	1	158,750

専門家派遣事業

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
54年度	1										1											30
合計	1										1											30

〔一般の技術協力に係る機材供与〕  
単独機材供与事業

№	機材名	機材供与先	年度	機材供与経費 (千円)
1	農業開発機材	農業省	54	11,907
2	農業開発機材	農林水産省	57	14,555
計	2 件			26,462

## 〔プロジェクト方式技術協力〕

## 保健医療協力事業（特別機材）

プロジェクト名	概 要	年 度	調 査 団				専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)	
			調査の 種 類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名		経 費 (千円)
							継続	新規				
厚生省		60							救急車	52,906	52,906	

ガ  
ボ  
ン

## 〔開発調査方式技術協力〕

## 開発調査事業

№	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の種類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	西アフリカ漁業開発調査	(ガーナ, ガボン, サントメ・プリンシペ) アフリカ一般を参照のこと。	51	事前調査	52. 3. 3～52. 3. 31	(8)	(4,321)
2	水産資源調査	ガボン共和国政府は、第3次5カ年計画(1976～80年)の一環として、水産業開発計画を策定し、同計画推進のため、昭和51年12月わが国の協力を要請した。  ガボン沿岸水域は、豊富なカツオ漁場であり、また同国との友好関係を維持するため、わが国は上記要請に応ずるべく、昭和52年3月事前調査チームを派遣し、また同年9月には、協力計画協議チームを派遣し、調査内容の協議を行った。  本調査は、オムボエ周辺水域における沿岸水産資源を明らかにし、ガボン国小規模漁業の振興に資することを目的として、底曳き網ほか各種漁具を使用して上記水域における底魚、浮魚の魚獲試験を行うものである。  昭和53年度においては、5月から約4カ月間、2名の調査員を派遣し、わが国より供与した調査船を使用して試験操業を実施した。	52	水産資源	52. 9. 3～52. 9. 18	2	2,803
			52	水産資源	52.11. 1～53. 3. 31	2	30,453
			53	水産資源	53. 5. 25～53. 9. 15	2	11,895
			54	水産資源	54. 5. 23～54. 6. 23	1	2,293

## 〔開発協力方式技術協力〕

## 開発基礎調査

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の種類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
ガボン, カメルーン林業 開発協力	中近東・アフリカ一般を参照のこと。 (ガボン, カメルーン)	54	基礎一次 調 査	55. 2. 20～55. 3. 8	(4)	(3,033)
		55		(報告書作成)		(911)

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

形態	29~55		56		57		58		59		60		累計	
	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)
研修員	4,190	3	3,571	1	5,615	2	9,344	3	6,439	2	18,781	6	47,940	17
専門家	-		-		-		2,366	1	20,962	1	34,302		57,630	2
調査団	11,260	4	3,184	2	1,528		3,414		-		1,301		20,687	6
協力隊	-		-		-				-		-		-	
機材供与	-		-		-		422		1,047		22,725		24,194	
その他	665		255		-		35		359		429		1,743	
合計	16,115		7,010		7,143		15,581		28,807		77,538		152,194	

(2) 形態別・分野別

形態	分野 人数 累計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 累計 (千円)
		開発 計画	行政	公益 事業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
研修員	17		1		1		3				8		3						1			47,940
専門家	2										2											57,630
調査団	6				2						4											20,687
協力隊																						-
機材供与																						24,194
その他																						1,743
合計																						152,194

2. 事業別実績  
〔一般の技術協力〕  
研修員受入事業

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
45年度	1						1															822
53 "	1		1																			1,997
54 "	1						1															1,371
56 "	1																					3,571
57 "	2																					5,615
58 "	3																					9,344
59 "	2																					6,439
60 "	6				1		1														1	18,781
合計	17		1		1		3														1	47,940

ガンビア

専門家派遣事業

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
57年度	0																					0
58 "	1																					2,788
59 "	1																					22,009
60 "	0																					37,468
合計	2																					62,265

〔一般の技術協力に係る機材供与〕  
単独機材供与事業

№	機材名	機材供与先	年度	機材供与経費 (千円)
1	水産物流通用機材	水産局水産公社	60	19,559
計	1 件			19,559



## 〔開発調査方式技術協力〕

## 開発調査事業

ガンビア	№	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
	1	漁業振興計画基本設計調査	ザンビア国無償資金協力事業No.1を参照のこと。	55	特	56.1.5~56.1.15	4	11,260
	2	無償案件評価調査	中近東・アフリカ一般を参照のこと。 (ガンビア, カーボ・ヴェルデ, モーリタニア)	57	評価調査	58.4.3~58.4.24	(4)	(1,528)

## 〔無償資金協力〕

## 無償資金協力事業

№	プロジェクト名	プロジェクト概要	E/N署名日	金額(億円)	調査年度	調査種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
1	漁業振興計画	漁船および漁具類の供与	56.3.24	3	55	基本設計	56.1.5~56.1.15	4	開発調査
					56	実施促進	56.2.28~56.3.16	(2)	(1,349)
2	輸送力増強計画	早魃地域住民に対する生活物資補給のための輸送用車輛の供与	56.12.13	2	56	実施促進	56.11.30~56.12.14	2	3,149
3	コツ発電所拡充計画	コツ発電所の発電能力の向上に必要な機材の供与	58.3.31	5.5	58	実施促進	58.6.24~58.7.7	(3)	(2,820)
4	食糧増産援助	農薬, 農業機械の供与	61.5.12	1.5					